A 平洋問題調査會にて

出てゐる、その後需亜銀行と正金契約」の瞬印終り、前渡金さへも

呼海線への延長が至は連絡である。

追

関政祭し再び自動車を連ねて接大 大源地に 着き俗内土木郎 官主 大源地に 着き俗内土木郎 官主

関東州の重大性 関東州の重大性 ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなった事と思いますが ではなるが其行政は列間環 に戻て行はれてるるのであるが其行政は列間環 ではなるが其行政は列間環 ではなるが其行政は列間環

三、晋人は各 艦 種に 亘り勢力 均等の原則を採 用し而し て右勢力均 等は一九三六年十二 月三十一日までに達 成せらるべきことにつき合意

た、之がため南京勢力の東磯樹 に、之がため南京勢力の東磯樹

を一切的され方針を執るに

至る軍要を運じ、は代の容を監人がある。表

招請狀囘答方針

は、このも来補中の南方代表は東北四 戦めついるるが、一部では張歌良は、このを来補中の南方代表は東北四 戦めついるるが、一部では張歌良性につき来補中の南方代表は東北四 戦めついるるが、一部では張歌良氏を結め張作相、胤職職の音黒主氏を結め張作相、胤職職の音黒主氏を結め張作相、胤職職の音黒主任を結められついる。
を多数派遣し東線の撤利を職はんとうるのを知惑した張歌良氏は蔡運州を取りた代表

論議される満洲

で しまつたものである。 協西安遊の しまつたものである。 協西安遊の しまったものである。 協西安遊の しまったものである。 協西安遊の しまった。

諸域鐵道(**国**素海域、

半の合飾として・一

本 大阪 (根本の) 大阪 (大阪) 大阪 (大阪

して東道より的玉山を除り水師 白玉山に 向ひ靴影響に登

取備充實を待ち

國境突破か

労農攻勢態度を執る

と至り充分整備の整ふを

軍縮會議招請狀

我外務省發表假譯文

八日歿電』英首相マクロ

大統領兩氏會商の結果四十八時間内に重要なる強奏有るペクドナルド氏本日のプログラムは主として配変的方面であ

重要發表期待さる

英首相、米大統領會商後

所に脈離するは新に散化したりの 更新有る模様であるが、更に政策 の更新については産型立國を具性 の更新については産型立國を具性 の更新については産型立國を具性 のでは、更に政策

犬養新總裁の下に

南方勢力

東鐵割込み失敗

反蔣運動に妨げられ

豫備交渉の餘地を存せる點は 漠然且 抽象的

情野に注意研究を怠らない。 などは、動もすると此性験にはなかが、列頭の世界をあったゆえ、我急謀大郎 **全謀本部**(其已)

へ関がなさそうに暇ゆる、古

変な終へて、健園したもの、現 東つた皮那智様生の昨今は如何 東つた皮那智様生の昨今は如何 東つた皮那智様生の昨今は如何

事業を促進すべき基準を作り出 ころなることを特に指摘せんと ころなることを特に指摘せんと

わが當局も満足す

するを以て本件は今末の自談に からずんば本問題の 最終的解決は不可能 最終的解決は不可能 最終的解決は不可能

陸海相の文官併用制を主張 徹底的軍備縮小を根幹こし 和五年度楽算は「特局で編成を急いであたが、「耐く第一大査定を終ってした複様で、之が内容は大整線

政友會の政策で

實力を誇張國境支那軍

主義を執られるに至った。 コーへルト歌師してあるが、勢腰戦はハバト歌語してあるが、勢腰戦はハバーマルをは何等関係無く全部ブルエリフスクにある極東取司会ブルユリスクにある極東取司会ブルエリスクにある極東取司会ブルエリスクにある極東取司会ブルエ

失業救策大綱決定

かれてあるもので政府には戦化はなが、と構してある

機碎粉料肥式上尾

Sammer and the same and the sam **建東京島川學校**

サルシ文化のその私に

ず、他にはしたごとも成骸を理す、他にはしたごとも成骸を理 来るとする、されど教室長 は振成する、されど教室長 は振成する、されど教室長 が現れな解析の大変なんかは要 が出来たる。 では無理じゃ

にはなく言ぶと、遺憾ながら我 をなく言ぶと、遺憾ながら我 をなく言ぶと、遺憾ながら我 負って立つたところは、恐らく ば一時後國に招聘されたる數多足らねとのみ廣されまい。然ら ことの少きは、総書人の活動が

き我数師はどうしたか、之も残

の先達であつたが、先達なるも

といふても大きな揺れがであり 大觀小觀

て、とにかく動態史的の推議が

うことに疑ひはない。 この招談状に蛛し、わが日本も

横防の絶難的最小機能を飾ること すなはち軍機械器でない以上は、 ないが作し、電影機械を飾ること ことが形要であらう。 ことが形要であらう。 ことが形要であらう。

龍王塘水源地視察、關東廳巡視

けふ旅順へ

白玉山納骨祠參拜

水師營視察

關東廳で一場の訓示

なるものは、触りに抽象なるものは、触りに抽象を

的であった。 甲瀬・乙瀬・□じず

とは悪所の眼脈で、豆に酢を吹く

に。いざ違らん新酒を感らんこの和 大に木掌式を製作すべきである。木堂たるもの、老鏡の風ひ出に

藥 中

イシン・頭痛につ 特約店

養鷄飼料粉碎機等、本

東京の間 日の本 はらば 山の地

人 山岡發動機工作所

發寶元

聯結 最高位入選

先づ意豪を備れて 滿蒙開發に貢献

一角の現場ではなれる

下六是

會會日

費場時

市內西廣場

演藝館に於て

一圓廿錢

七九

日

十月十一日より十七日まで

秘められた

野村総市(き)は影響のため現

変慾の 葛藤

巡賞つきで捜査されてゐた 藝妓靜香が雲隱れ迄

前を落備する」と母夜の如くに通 かつた時は自由脈繋を態懸し九月 十七日には古川線護士(優名)と 共に副香を将日町つるやに侍らし 共に副香を将日町つるやに侍らし 共に副香を将日町つるやに侍らし 大に初管町藤野温泉で最後の打会 には初管町藤野温泉で最後の打会

D壁の年老い女性が に複能な愛筋の影響が細められて 巡査より何事か調べ ひっ数を眺ますまでにはその裏面 に変を眺ますまでにはその裏面

昨年九月ごろから

常力であるに、なければ、大大大型を影響し続くと認定した。 一方にも飲入飯解除その他六點像校、歌姿に脱が、成解により事天製では非常線を設した。 一方にも飲入飯解除その他六點像校、歌姿に脱が、成解により事天製では非常線を設した。 一方にも飲入飯解除その他六點像校、歌姿に脱が、放眠より寒緒目下港内 一方にも飲入飯解除をの他六點像校、歌姿に脱が放眠より寒緒目下港内 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除をの他六點像校 一方にも飲入飯解除を設した。 一方にも飲入飯解など、一方に、 一方にも飲みたが、また。 一方にも飲入飯解など、 一方にも飲入飯解など、 一方にも飲入飯解かといった。 一方にも飲入飯解など、 一方にも飲入のため、 一方にも飲入ので、 一方にも飲入ので、 一方にもいった。 一方にはいった。 一方にはいっ

ル日 安東より第二 選外艦隊脈変艦 東窓艦機が旅職より乗続目下港内 東窓艦機が旅職より乗続目下港内 東窓艦機が旅職より乗続目下港内

電燈五十年

記念の催物

エヂソン氏及スワン氏の白

推薦名映畵鑑賞會

生の日に

て分談

電報後夏京総事局の事際を飛来が 「母京城地方波院の脇港新月事が 上島られてゐたが、長尾総事正は と見られてゐたが、長尾総事正は と見られてゐたが、長尾総事正は を記し理言の東京後後の件につき のか活味部 と見られてゐたが、長尾総事正は

愛造紙幣で

州替店を騙る

張宗昌の部下に頼まれて

名互

ジャネット・ゲイナー主演ムルナウ監督FOX作品

支那人の炊事夫が

條崎敦頭も解表提出

解決

戦とし駆脱してゐる戦とし駆脱してゐる

の解職

海軍記念碑

丹頂鶴が孵化

五萬一千を容るゝ見物席溢れ 選手権争奪の 火蓋切る

干を容る」観客艦は一ばいである | 東東特電九日数||シカゴ八日数=世界野珠アアンの注観の的||東東特電九日数||シカゴ八日数=世界野珠波・地球を刺す七日午 とにシカゴ、リグレー環場にて開始された、総局三郎一でアートニーン 二二酸モルガン、三酸パングラフランの四氏密則の

△第二回 ア軍フォックス左前安

宮城大奥の

電路役人し構造のうへ金指輪その 地路役人し構造のうへ金指輪をの リニング拳銃を所持せる七人種の リニング拳銃を所持せる七人種の

ア軍本壘打し

三マクタリンユ マッグリンスピー マングリンスピー 中有カステンシー 中有カステンシー イート アリート

▲本顧打フオツクス、二個打

グワフシューホー

で、我議別に於ても落所罹無な はた、我議別に於ても著所罹無な がの際別、総館の加盟より成る を接じ大設置館を批職し干技員 が、我議別に於ても著用を表して居り が、我議別に於ても著用を表して居り

たる十月二十一日に緊縮の抵稅部の抵稅部

矢機ぎ早やに三軒を襲ひ

の拳銃强盗

金品多數を强奪し悠々引揚ぐ

長夜を齎してるたと
日請天津より帰家に来た。モれも三十二、三畿で中指権に支那一地鉱巣万族事夫王焼縄でした ゆふべ奉天の騒ぎ

は総窓照明をなしまた大連市内でが、一一四五螺槌は飛下小機に駆ける数と送り講演を依頼する数と送り講演を依頼すが、一一四五螺槌は飛下小機に駆したとの他大連以外の各地常燈が配で「演習中四側は無事立場に構造した

用まで米属にて電燈資金祭を催したので歐米各種は九月より十一 『追演九ト要情』海戦航空部艦上 歴史を海戦大師郷航売大原(全) 通戦験飛行中人時五十五分退土町 山林に職業大尉な際死した

「上野戦した日学前人時四十分遺滅 通戦験飛行中人時五十五分退土町

「上野戦力」を関係した

「上野戦力」を関係した

「上野戦力」を対する。 海軍機墜落 堀越大尉慘死

抱妓を虐め

朝鮮疑獄の首魁

肥田東京へ護送

中野檢事の歸鮮を待ち

脚に回りと東京に移さればならぬ事情がある。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。 を述べたので、脇判事も誤解しないである。

大の捜査額ひ 市内沙河口的金町二十都町浦錦毗峨県樂都中に至るな器宅しないので九日同日に至るな器宅しないので九日同日に至るな器をしないので九日同日に至るな器をしないので九日同日に至るな器を出した

どうしても 頭痛には

アンタ 工部 2 1580 1581 1580 1581 1106 1107 2151 2678 人戚野 大阪 流江町

御會

をスタートして概念を開始すると明十日午後一時五十八分間校門前記念日を以て奉行することとなり 年よりは十月十日の儀似を頭下肌を砂糖定を輩行してゐるが、本別を砂糖定を輩行してゐるが、本 しと腫瘍の供達をして母難したとせもめたに視らず全然さる事質な 第五高等女際校では整育美職のた郷生高等女際校では整育美職のた 琴古流尺八演奏會 模主戒告さる スムース 工場会別 金屬際 宮內省御用達 上等タオル壹枚と左記 品質日本一 品 用の 景品抽籤券洩れなく呈上 壹樽每 メリヤスシャツ上下の 銘仙夜具四枚明 至仝 十月末日 替油株式倉

協議中である 協議中である

偽證の訴 家屋を中に

原ひます 一個の主す

歌をしてせいら 「蛇をわかさぬことだ(新生)

効のであるのであり

田

声后探部

〜脳東灘で側貫上げになった。今度はしつか

大連商議の陳情

河に於て種々なる間の数治的関係は暫く

かと申しますれば大種に於て 州を極で大連より独出す外途はな 州の問題たるのみならず安其顧り に改善すると云ふごをは獨り観覧 に改善すると云ふごをは獨り観覧 に改善すると云ふごをは獨り観覧

失いのし (観) 立 (報) 立 (数) 立

なく職費時代にお である。和場の「行き過ぎ」 なことがある。この「行き過ぎ」 とがあるがこの「行き過ぎ」 に良原因なり、減等 に見原因なり、減等

少し騰貴す

カ月末現在-大連商議調査 前年同期よりは低落

開

發起人會は

た品

言

况

現状にあり金除禁煙備相場は出表の砂糖をパックとして株置は行

金家祭業を除ってよる影響を最も似い。等ろはての接骨が人類を開びたと、 を表現してあるのは探式市場でい、等ろはての接骨が人類を開びたと、 を見切とする低素が先づ無一に現場がある。即ち解禁に動する恐怖 今大連五品収別所における比較的 である。之は繋が乗づ無一に現場を参う の影等の知識的結果が再び原因と して間様を脱調ならしめてあるの である。之は繋が乗ず原因と して間様を脱調ならしめてあるの である。之は繋が再び原因と して間様を脱調ならしめてあるの を表現の多い総様・種について本年 大道の多い総様・種について本年 大道の多い総様・種について本年 大道の多い総様・種について本年 大道の多い総様・種について本年 大道の多い総様・種について本年 大道ののよう。 を表現の多い総様・種について本年 大道ののよう。 の最初のとの相類を比較的 を表すると実験である。 の最初のとか はは、その低端した結果。 を表面に同じの のまますると、 を表面に同じの のまますると、 を表面に同じの のまますると、 のまますると、 のまますると、 のままする。 のままする。 を表面に同じの のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のままする。 のまますると、 のままする。 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のまますると、 のままする。 のまますると、 のままする。 のまますると、 のままする。 のまる。 のまる。

地場株は年初に比し

平均二三割方の低落

事業界のやゝ好轉を物語る

示し不需要季の昨

日午前十一

では双十

括商原票報會式例

休式市場は 解禁相場出盡か

大連に於ける荷物取扱ひに從 に は なる事情ありこれがは かって 大連に於ける荷物取扱ひに從 に は は なる事情ありこれがは と で の 方法がなく、 南下質物の製量は と で の 方法がなく、 南下質物の製量は と で の 方法がなく、 南下質物の製量は と の 方法がなく、 南下質物の製量は と の 方法がなく、 南下質物の製量は と の 方法がなく。 南下質物の製量は と の 方法がない。

滿洲

は、前途に金解禁問題が横たはつ と物は入制を軽へた常地商店界で とりは、減少 は、前途に金解禁問題が横たはつ 上半期中に六十一

20

十九日 に開催。 「東東特電八日を」連合職職に観り 一十九日 に開催。 「東東特電八日を」連合職職に観り 一十九日 に開催。 一本の旨要表した。なは平田氏は八日 であるので、多物仕入を極端に手整へ、ストック品の資金化に努めついるるが、その結果資金需要期に入つた九月中の大連輸入組合の結構級を経て、三七五、五七四個である。 一番を経て、三七五、五七四個である。 一十二萬六千九百八回にて入る。 一十九百八回にて入る。 一十九百八回にて入る。

食後、酔後、お子達にも干

金の味

から嫌からすぐにも召上

号天祐 十五錢 宮內省御用途 新朱及具 廿五銭 内地総料サー 御常用トンラ定評テル = D

株式の御取いは山田へ

に | ラチウム温多療法 | 下橋保健治療院 | 現験マツサリジ | 下橋保健治療院 | 現象で、温熱鉄炎、大連市曹公園町宮五十三番地 | 現後の体復和其の地 | 大連市曹公園町宮五十三番地 | 現後の体復和其の地 | アース、神経痛 | 日陽病、子宮病、ロイマチス、神経痛 | 日陽病、子宮病、ロイマチス、神経痛 湖州特約販賣と治療(調申込の方には説明)特許ラチウム温灸治療器(強

の風、梨の上品に輪切りにしても機能が柔く、香味極くよい医は種

馬替柏楊一三届比哥分 情筋直積 墨雷比夫分九 情形直積 墨雷比夫分九 111111

二一十十九

東京期米 東京期米 限限限

四四四 · 前

かくこの既を遡れろ――夢っ

観測之助の言奏も

だてしようとする

職を目と帰の所におきながら ーではあるが、

でもしたやうな様子で、事實止めらなかつたが、恰も遊に捌きるのらなかつたが、恰も遊に捌きるの

でもしたやうな様子で、

能も近付けない。 して、腰をとらりとする補更 では身を扱つて嫌ひのけるので

ノルワと飲者ぶるいが全身を避

でも狂つたか馬鹿馬鹿――奴等、

我員は酷んだ。

してあるのだ。

早準

00

サンライズ ※

「最後の人」「タルテュフ」「ファ

常に

新柄

「木の中に沈めてしまうことは出

せる、捕つて見せるぞ、見ておれているな、退け、退しけ構つて見

映画として米爾地部家に軽賞され、又本郷映画界にも一つの大きマイヤーが脚色の縦を収つたものである。此の映画は窓前の脈観で、ドイクの戯作家ヘルマン、ズウデルマンの小説に基きカールで、ドイクの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカール

夜げたものである。 富興はジャネットゲーナとジョージ

ッ

寄るなど

- 自ら太万先に殺領がと

こ 跳びあがるほど無いたのは節軸 だつた。

たが、何と思つたか、選に勾開起しに庭へ飛下り、繋がの靴を閉つ

にたない。 であつた。けれども様の女は個美 であつた。けれども様の女は個美 の上に夫を様へ出す可く実験した

相き神にちかふ 地震の大き間を 地震の大き間も無い。夫は変を

部ひ、総ての親ひよ

老水夫に助けられた要に出きふっな狂気の如く要を求めてかけ廻り

直通機・不動物を

知

稱

花のやうに飛ぶのを見るのは酸的特らしかつた。目の前で、生血が 加糖は猿樂をでも見るやうなら 「小熊な似だ。断つてしまへ」 野光は、これが無動 うな心

に立つて、じつと趣の影響を見て ある若者があった。 診臓の長男の飛真である。

こやつい手下の数らしうござい と捕吏の手あきの一人が関づて

その時、節続とは反動機の長て に立つて、じつと磁の影響の長 に立つて、じつと磁の影響の形

此奴のために、幸がどんな苦戦

であればその関ひがある…… だらいって あればその関ひがある…… だらいっと 対談に笑って が明らなく、いつと 対談に笑って

であるない。 であるないではないやうだのながら、別のではないではないでは、金色の健療はの時にして四方へ目を配ってあるながら、別のではないできながら、別のではないできない。 場を賣る男(三五) と一人が発言をとつて腹ひをついので的が定まらず、過つて補更いので的が定まらず、過つて補更を耐る臓があるので少時期つて横更を持つた。 横野の中へ斬りこんでるた。そして電震器に振りまはした。負職数がのかないのだつた。 もとより太刀先は十つかり置れて脱が通らない。先数までの緩出してしまった。 の解擬りに促してしまった。 と齢齢が側近者を置みていった。 と齢齢ががしてしまった。 「配飾だから射て驚せ」

空前の名映畵

それが夫の第一番の言葉であっ

族本五人男

サンライズ梗概

心體验画力

大の心は説い嫉俗に腕を使まれてで居た無邪氣な要を殺そうとする

柳咲子。 花岡菊子主演

唄

て来るから、ホンの転くの間、留して来るから、ホンの転くの間、留した。

平

(134)

和の女の力は強く、犬は妻を御

ナンセンス・コメデー

美人は黑

愈七日より林泉初

日

切封

も興はれる歌である、あなた方は處と定める必要はない、恁那所で にあつて はず、たとへそれが都會の喧騒響 なぜなれば、太陽が飛り且つ沙 何時いかなる所ででもそれを聞か

田を確的く都會で遊び再び過水を とつて來る、船は順変し、要は彼 で着き込まれる。 戦略を興へ給ふ…… 「神は趙振の神聖なる監約に於て ――彼女を導き、彼女を愛せよ

都水を渡った二人は都に出る。

マキノ特作現代映画 安宅剛右衛門 新日本八景を背景に描かれた壁

キノ獨特押本。谷崎・トリ

常に敬ぎついた夫

館二日間限り 到 ナまし用通

十二様人一は方の多特殊の此



生れそこない

(三)性的に老ゆる勿れ!トリカビ

「ウテナ」は全國の化粧品店業店大百貨店にあります



新

は電話四七六七番への不配達其他の故障





戲福昌公司自動車部販賣所

格安中古品在庫 ブリムス・其他各種 クライスラー・デソー 油油 垣幸 次郎

へ頭市 若狭町三番地

愈四出夕!! 暖爐界の征服者

質節約。優美堅牢。

防火衛生。使用簡使。 代理店 泰宏浩

かぜとねつには かぜの神には訪問謝絶出

器管に故障を與ヘず、おだやかに、ねつを下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外のかぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません。

世は緊縮!無病で稼げ!

の別の即の

食傷による下痢と腹痛に わがヘブリン丸こそ頃のかぜ楽であります

唐澤友吉商福

所謂お腹の播除に

色白く特に美しくなる 心地よき秋!色白くなる「ウテナ」を「心地よき秋!色白くなる「ウテナ」を「 色白くなる「ウテナ」を!

かくて貴女はいつも美しく幸福です 素職で、健康なお化粧で幸職を迎へられますやう…「ウテナ」を要用なさいませられてもの自くないが…色白く高らかな美しい地脈になられますやう…いつも美しいが、が、おいが、一角高く高らかな美しい地脈になられますやう…いつも美しいが、一般の自くないが、一角点いが、一般の自やケルめに色の脈いが、一般脈いが、一般にはなり、一般の脈いが、一般の自やケルめに色の脈いが、一般脈いが、一般の自やケルめに

『ウテナは、色を白く美しくする機能の新麗見により網数され、野歌像土赤津蔵内先生が有効を置験される事態候群の実白物でございます。誰でも色白くなる、そしてど生が有効を置験される事態候群の実白物でございます。誰でも色白くなる、そしてど 目丁三角木奈楽 編本ナテウ 店商吉政保久

作クルマル・アリマ・ヒリエ

錢拾五圓壹 價定

番四三京東 替振・階五ルビ丸市京東

行發祉論公央中

秀

車

Im Westen nichts Renes

實場そ戰貫張トれ物曾 出態面の士しがしたで有半さ

はか交のてーキかめの歳れ

する。では

□愛乘家各位の望まれる總てを完備

ド時代の代表車

◇盗難防止装置の新設計・・・・

「夜間の走行安全

心路上の停置極めて

気如何な

◇フレームの地上間隊増加:

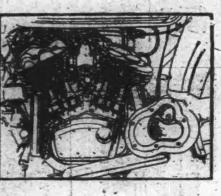
◆の新型

□飽くなき改良の決算

著郎一猪富德

據の、る し長日日 十計本本











并稳代理店 レーダビッドリ



○クラッチは摩擦板九枚に増加: ◇着脱式共通 ◇切力ルドーヘッドモーターの 二十馬力型の上副期的大改良 大改良 大良の 心制動作用

九三〇年式

熊式輝氏も遂に

南京に監禁さる

反蔣聯盟加擔嫌疑で

改組派解體團結の中堅となる

は薄く満厚となって来た

成るべ

回答を發す

十一日の閣議で案文審議

同團結

鑑み

央首相上

を獨占せんとして大同国結の計畫を無視し張渡蛮氏をして融跡に参跡せしめんと既の成務戦を中野として長江を下つて南京を郷収せしめる計籤であったのだが、改組派は功名を方面守とし、南方にては新郷度西郷の安協により融版を続一し張菱蛮氏をして湖北に邸たしめ長江(上海神史九日表) 成務各派の大同順緒の最初の計畫では北方にては馮玉麻氏を先綱とし場組山氏を【上海神史九日表] 成務各派の大同順緒の最初の計畫では北方にては馮玉麻氏を先綱とし場組山氏を **配し第二次中央執監案者員會の名義を以て大同團結の中**盟とされ大同廳総の試費水樹に置せんとした賃めに改組派も修ゆるところあり、自ら 北には馮玉軒氏の自重となり南には陳清宗氏の同盟脱退となり長江筋

りふ双十節を期 討蔣狼煙を揚げ **谷軍三鐵道より南下**

め飛鳥職、孫連仲、韓復集部職に出動命令を發した。 本ある。十月十日双十箇を期し版 集り會議を開き反蔣軍事を議しつ 東の会議を開き反蔣軍事を議しつ となった 三種道より討將の烽火をあげる事三種道より討ちの烽火をあげる事 を命ぜられたが第六師の一部は元 変代して方策氏の第六師上海駐屯 が第六師の一部は元 聖上御謝電

を激起せる部隊にして他の大部分を激起せる部隊にして他の大部分も人権。(軍隊とまで韓名された土 領に御機電を設設あらせられた 「東京九日設電」天皇凶下には 「東京九日設電」天皇凶下には 「東京九日設電」天皇凶下には 「東京九日設電」天皇凶下には

電下にて今面の反映同盟にも加盟 及び其部隊を南京に呼び寄せ熊式 は恐慌に襲はれてゐる東式師長熊式輝氏は元中巣稽氏の の響備調査を理由として熊式雄氏 順)に近い元二十六節では『上海機響九日歌』上遊纜成司 さ しゐる轍嶽あり、蔣介石氏は南京 も人福(取除とまで韓名さ

株習艦隊歡迎に 電を開催前限低所機能が等較部全 会を開催前限低所機能が等較部全 会を開催前限低所機能が等較部全 古あり其の探りたる行信を開する極過の際のでありまの探りなる行信を関する極過の

職を求むる所あり之に對 すべきであるが、事価は素より大食調決によ

十一月に行はれる商工會職所定時一つた。
十一月に行はれる商工會職所定等でを得て目的を質問する性所においては昨日の商業部門會でを得て目的を質問する性がある。
「難しても膨緩を求むる性がある。」と難しても膨緩を求むる

其の内閣は最も國痛に決定され、場神原に犬蓋氏を訪り部と作事が、「光」も 放行單問題對策 全國の應援を得て目的貫徹 奉天商議總會に提定

文部省異動

とになってるるので、脚を開いた。 は身下波が会の適用に関する で、一般に大きりで、脚をでは、 をはいる。で、脚をでする。で、脚をです。 は特合を新設せればならぬが祭中である。 は特合を新設さればならぬが祭中である。 は特合を新設さればならぬが祭中である。 は特合を新設さればならぬが祭中である。 在社會教育局長(一等) 文部書詞官兼文部大臣稿書官 文部書詞官兼文部大臣稿書官 伊東 延告 文部大臣稿書官、命大臣官房務書記官 左の如く強夷された 東京府知事 中州 健臓 東京府知事 中州 健臓 世文部省普通聖務局長(一等) 文部省帯上部長 木村 正妻

「上 9からこととなってあるが「東京九日被党」 五國軍総合議に

8

へ自治領の参加に

胃議紛糾懸念さる

日本當局重大視す

軍縮問題の動き

十日朝マック英首相は ワシントンを退去

對策を協議

時相官邸で海軍が

次官が首相に説明

住體育研究所長を命ず、豊肥官・山川・特 任山彦縣城事(二等)補勞總都長 社會局都惡官 富田愛治邸 大統領は左

芝三龍本にて代謝風摺術館 三月午 ※五時

見の交換がなされる複様であるところであるとなしてある、だもところであるとなしてある、だもところであるとなしてある、だも 正前に豫備交渉せん

十月十二日午前十時總務委員會左の如く後足した 友會臨時大會日取は九日幹部會で「東京九日發電」新總裁推戦の政

常議員會も

承認す

日取決定臨時大會の

來る十二日に

地方過繁の強に就いた 地方過繁の強に就いた 地方過繁の強に就いた

たジョホール八十五萬順郎二十石百四十萬順見書である

清鮮視察

遊院後の容勝職めて良野の仙石講覧館職は多分總裁の確定で東京を出資に決定せるにより十一日寒より開いまでだった昭和五年度の經費業が強策に多分總裁の離低物まで延

原礦石契約額の

の金を懐しむるから成るべく早く一文をかける事となるかも知れぬ答を避らす事は主傷國に難し不安一然で今の属す一日の耽認に回答經濟を確防させ度いものである個一たく十分憤奮の態度を執る事は當事をも成功させ度いものである個一たく十分憤奮の態度を執る事は當事で入れる事は皆い意とも成功させ度いるの意識は是一個答を疑し度い然し漢事手抜かり

臨時幹部會で

犬養氏承認

田高山緑緑が松高紫山山大は鉄部舎に見続く開かれるは鉄部舎に見続く開かれるは鉄部は登を水酸し此の

押祉制度を

州でも定める

目下關東廳で準備中

総裁問題順調に進む

金融推扶 ・一般の分換に魅し全力を悪してるるが 機動を概能行に現金を機備せしめ返文。 一般の分換に魅し用学二百五十萬 元を職議方に難し用学二百五十萬 でを職議すると共に交通、 節約額

の節約不可能と書ぶに一致した 原文九日襲電」明年度電算組成 無減 別見、資外に大きかつたので 大蔵省は本日省識を開き節約額骨 加の輸地なきやに飲き協議したが での定せる一酸七八千萬圓以上

三年三月末現在で

増加の餘地なし 満鐵で囑託整理

期三十七萬二千圓、之を職員數人の場於數は二百六十七名その駐回の場於數は二百六十七名その駐回 給與額三十七萬圓

任題育課長を命ず 任題為課長を命ず 文部次官 栗屋 社會教育局長 下村

遠入機嫌定のばいかる丸の主

地方長官更洗

(佐賀市長) 八日來

歡迎會に臨む

昨日午後の旅順視察の動靜

けふ定期船で歸任

は、製造に臨み太田長官、城取司令官 地・観東観高官連と倉食、食食・ ・ 一角で、中谷歌か、西山城和名都局で ・ 一角で、中谷歌か、西山城和名都局で

を受官、城軍司令官等官民二百有 市官民合同叛政会に臨城、太田尉 市官民合同叛政会に臨城、太田尉 市官民合同叛政会に臨城、太田尉 市官民合同叛政会に臨城、太田尉

附録を添ふ

戦跡を弔ひ

開東線では八日から線内会議時に 於て本年度中等数域の樹定準備試 設を開始してゐるが十二日まで五 田間で受検者は二十三名で陶器科 の九名が斡頭である

畑付けられ所管事強純富嫩技に開一年前十一時四十分天皇陛下に拝賜

運賃協定を

無視する布告

東鐵管理局の横暴

石百五十

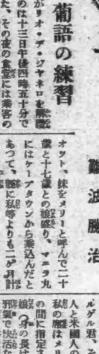
が、これを使い を行、これを使い を作いる。

船がリオ・デ・ジャネロを飛電

したのは十三日午後四時五十分で あつた、その夜の食堂には乗答の なが、全部世織つたといつても一 を客の定員は働か十名である、船 を事の定員は働か十名である、船

かか中部のロデシ は二十年も

あつて、既に私等よ 次ぐ先答さまは私と同語のアルメ イが君だが



から朝の間だけポルトガル語の 数をする事にした。 験味に入つたが、 先生には同語 いて其夜

した【新

が判る」と語ったが、私は日本 美好者は決して自力のみでな 得た者と信じ切つて居るが、 の米側人は世界を知ら

一主義を戦守して居る。

きが、君の風格にも家族の訓練さが、君の風格にも家族の訓練 ない私に跳れた関して他まの親が を続けた人だけに、異人様に黙れてアフリカ内地に黒人相手に教 些の城壁を 歌けの脈

多斯爾用

日蔵町でかり

御一報大等見本送皇 大連市伊勢町 **後四本至三者** 佐井田洋行

古着 御買入報会上 田藤町 たじまや電大六〇二番

野

港 回明 氣持ちよく體素



和高十五年十一月一日の東支南南 東の百キロ百〇九曜三の本であった、郷七回長野倉職の職定は一金保留で十一級機 終でよりは信頼以上に値上した機 たてよりは信頼以上に値上した機 が、郷七回長野倉職の職務協定に たてよりは信頼以上に値上した機 しつルピンから大連、際口の如く をであった。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 でする。 でする。 をでする。 をでする。 をでする。 でする。 です 二となり、一千九百十五年には百年 一留六十三哥五と改められ続と大部分は美れがためへルビンから南蒲谷縣に豊談し、ヘルビンから南蒲谷縣に豊談し、ヘルビンか 第二面とする宣布告したが、一千 中五日以後ハルビンから南浦各郷 で帰途する豆油の運賃百キロを金 に帰途する豆油の運賃百キロを金

千 の負擔となり輸出面には直接影響。 ・ の負擔となり輸出面には直接影響。 ・ の負擔となり輸出面には直接影響。 脚力を競生せしめやうとする支那 他上げし一片の通逆によつて其の 然し東支南溝の協定率を一方的に 側の態度は積弱も越だしい動力を發生せしめやうとす **護士大會**

がは大日午前十時より京城が長谷山がは大日午前十時より京城が長谷山がは大日午前十時より京城が長谷山が日公舎堂に於て開催。出席者三百七餘名。赤尾京城内地人縣議士会長

困るのは油房業者

支那語會話 、也好明白、

等でいづれも壁作である

賃住 宅院源屬八、

東太郎 電話四六二九番

大な、実他家畜類ノ診療を発展には一般の事情を表示して、

第級機両島ミシン店電六六八四 常級機両島ミシン店電六六八四 電五四三九 小小ラ際局 GEEA五七五春

河北の煙草税

歌事に入り左の

神の統一を期する

多給五個子兒

満日案内

高信賞受御報金上で直発行に限るれば値

牛乳

大連年乳株式会社「電話四五三七番

性 十五被三 名行行履行

四ッ辻

政府諸局の異

五國軍縮會議

洲

H

今次の軍備

と遊からず

紡を敷にせられたきこと(平理) し人機経臓の卵風あるに鑑み収 、司法鬱察官吏の犯罪捜査に関 朝鮮に施行すべく

くく大分菜ましたのに 湯くはない 海側して下さい 本野いから行きなさい を倒座るまずか で御座るまずか で御座るまずか でのです

をしている。 本のでは、 一般では、 一般で

の如き必ずしる英、米と おいて同様ならんことを おいて同様ならんことを おいて同様ならんことを といふをは當然すぐるほ とであらねばならね。

對露軍費の

捻出を専ら掌る

吉林に軍濟局設置

不振に於て開催に決定して閉合に委員附託となり来年度の大會 法を講すること(平蠖、京城は、本大會の決議事項實行促進す

新字) 『学・文。。秋 新字) 『学・文。。秋 新字) 『学・文。。秋

支那側の報復

露人大に困る

間島は豊作 機領事館の調査 遭難義捐金寄附

軍事に國民が反動する管なし」と

を停止したが、その報復手段として特別で放展内居住電人に続けるで、その報復手段として特別で改展内居住電人に続けるとして特別で放展内居住電人に続けるとして特別である。

日のを終れれ全く浴方に暮れてるると

ミシンと響音器は

門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二 池内 電内・形り 野田 伊勢町 電四五六四、六八四六 の瀬戸彫り 野田 銀 治療 東京育學校出身 機能解析方字内 海原 美田町みどり海県前電七八五〇 洋田町みどり海県前電七八五〇 洋田町をでは、新藤の 美子田町をでは、新藤の 大名とではできる。 大名とでは、大五〇 大名とでは、大五〇 大名とでは、大五〇 大名とでは、大五〇 大名とでは、大五〇

ンガーミシンは常軽橋

記髪家畜病院

牛乳 なら大正牧場 ・チョバン 電話七六六〇 ・ 日本洋行

皮膚病

大連市吉野町三五 野中醫

新手強盗が出没 子を持つ親は御注意

設立計畫

大学をは、 ・ は、 、 は、 ・ は、 ・ は、 、 は がさの反衆派大利力

在來種を驅逐 今年は出廻も多い

満洲職立守備脈の二ヶ大隊者談は 参事となり鞍山は東六大脈と決定 し目下安東に於て編成中との事で あるが數日前第六大脈是来戦の上 あるが數日前第六大脈是来戦の上 のるが數日前第六大脈是来戦の上 が選手る處があつた、大陸構設し で機勝する處があつた。大陸構成 が低命され前月被軍隊は二十四で既に千山守軍隊は二十四守軍隊に

視察

▲杉浦龍男氏(工場長) は浦鎮社 員殉職者招魂祭器列のため七日 計連

味がないホー

表彰状 來 る
まる九月十七日鐵雪麟橋内に於て
まる九月十七日鐵雪麟橋内に於て
対の行為に難し十月七日附を以て
を設めて為に難し十月七日附を以て

1、標準量器設置の件 を変勢の小質商中にはまま商品の 目方を課題化す好商あり、その 同方を課題化す好商あり、その を大力では全小質商の上に浴せかけ られる如き弊者あり、需供兩方 でも人々の購畫に使用する事と に利制を宣補でも各小質商の上に浴せかけ たた。 に利制の実施 同一品種でも各小質商の上に浴せかけ を表現を貫る者あり、需供兩方 を表現である。 に発し、存職と間はず を記述の解析を可能として、買出に行 に対制を宣補各場合の優所に依つて に対制を宣補各場名の優所に依つて に対制を宣補各場名の優所に依つて を表現を含まるありとを防ぐため の便商に依つて の便利し のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 四、る正果貯事札利

摩を新設し百種近き楽果 になるとべら線に高くな になるとべら線に高くな になるとべら線に高くな になるとべら線に高くな

だ酸ののののの は調ナナナナナ さ評入一四三五

豆が

花嫁が家出

しい間の問題であるが朝鮮は置

観光團の迷惑

活辯の後を追ひ

の應援出演もある由で定めし臨港、其他數曲にて率天の琴曲家右七名

特から正置家に在選新眼睛係者を招待した 部実の値が問同日十一時發列車で監察問の認め入日來滾場節瞬司会際時間の認め入日來滾場節瞬司会

直接引荷問題

職別江に入港中の第二週外職家 日午前十一時披籍旅職に向け出港 したが、安東側より宇佐美領地 したが、安東側より宇佐美領地 人際長、尾喉難長、前田地方事物 所長代理は緊領船銀工丸に便業下

▲●●●● 園五五四四四 崎七三九五一 四ロニホテチ

鹽尻氏呼聲高し

副議長は赤塚氏か

司令官披露宴

長軽電影神智螺校では八日午後七時から同校に於て第三十三回修了時から同校に於て第三十三回修了時から同校に於て第三十三回修了時、別醫奉讀、證書授與、依長告辭、管理者告辭、管理者告辭、管理者告辭、管理者告辭、

委員會を開催すると 要員會を開催すると

▲二宮書兵隊長 絵間の爲め滯在中のところ八日率天へ中のところ八日率天へ中のところ八日率天へへ橋本勝級氏 母堂の計に接し歸省中のところ八日剛綱 省中のところ八日剛綱 イナ六所圏連信隊 六十名秋季演習参加の爲め八日来渡 習参加の爲め八日来渡 アる十三日急 でに 一直 は いっぱり は いっぱり

長明溫習會

内に於て軍馬敷頭を民間に擁下山守備隊では八日午後一時から

をは今後の普及上庭る好成績であるが、情むらくは在来種のと解意とした在来種に比して香港が多く検査質問も之には大いに手古閣つてあるが、こは改良大に手古閣つてあるが、こは改良大に手古閣つてあるが、こは改良大に手はあるまいかと目下及主機と関がない。 「ではあるまいかと目下及主機と関係ではあるが、型してその通りであれば明年度からは大いな良大によっていかと目下及主機と関係であるが、型してその通りであれば明年度からは、

を合し二十七園五十五十道、十七園五十五十道、十七園五十五十七園五十五十道、 一報の如く往復汽車賃會整備消費全 を合し二十七園五十五十道、十

日率天へ

れたしと

好評の朝博觀光團

◆銀行は休み。双十節につき祝意 ◆銀行は休み。双十節につき祝意 を表し日本側金融を開始を遅むと

で完成せんとする現状である

1

を窃む

| 本年も窓々火災場に入つたので消 | 「別様では近く防火電像を行ふべく | 日下種々準備中であると

馬賊出沒

今期の修了生は日本人百三十四名 中國人六名、雲國人四名合計百四 十四名(歐科別人貴三百四名)に 不、受賞者は優等賞十七名標誠賞 二十九名合計四十六名である、因 に新入壓者は日本人三百四十五名 に新入壓者は日本人三百四十五名 に新入壓者は日本人三百四十五名

近ごろ珍らしい

奇特な青年

の大柴駅は官兵出動のほめ一時で 実際方面に遊走して居たが、最近 で解方面に遊走して居たが、最近 で解方面に遊走して居たが、最近 で解方面に遊走して居たが、最近 で解う面に遊走して居たが、最近 で解う面に遊走して居たが、最近 で解う面に遊走して居たが、最近 で解う面に遊走して居たが、最近 で記さる上舗駅九頭を官が の一廊と意識から出動中の公安局 の一廊と意識から出動中の公安局 の一廊と意識がある上舗駅九頭を官が の一面では、一角である。

兵舎工事運る

は秋季微智に際し在機管民の援助 は秋季微智に際し在機管民の援助 に秋季微智に際し在機管民の援助 では秋季微智に際し在機管民の援助 では秋季微智に際した機管民の援助

はいかられたものか日本(機長を消費してあるといふ▲ところが何麗でとう間があり響響等や減兵隊から民會でものをしてあるといる場響を変更してあるといる。 りにたって、ののでも、変更してあるといる。 りにたって、ののでも、変更して、ののでも、できる。 りにたって、ののでも、できる。 りにたって、ののでも、できる。 りにたって、ののでも、できる。 りにたって、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 して、ののでも、ののでも、できる。 して、ののでも、できる。 とは珍しい、大味、長であったやうだ。

疑い

自己の職業をなげらつて

長春の新兵舎新楽工事は東亚土木 が誘導って麓人工事を急いである が、工事期中に降雨が多かつたの で工事は豫定よりも遅れ十一月に で工事は豫定よりも遅れ十一月に は本月中に完成するから市中に散 は本月中に完成するから市中に散

◇西友館例會

午後七時から商職

撫

今日の家内(十日)

管堂に於て左の如く摩姆勝派 では十一日午後六時代か 名 八日大連

醫大邦樂部の

十五時十七分體長、直ちに南行す十五時十七分體長、直ちに南行す二日十三時十分長整證二十三行は十日十三時十分長整證二十三行は十七分體長、直ちに南行す

着々として進む

改善

專

本年標準職、奉天等各地の市場改 も極力出現最盛期の安値に近い
素・世界に関連の
本年標準職、奉天等各地の市場改
もので変多とも便利なものである
なが、是も種々の故障あり結果現
たが、是も種々の故障あり結果現
たが、一般なに改善する事に方針を定
を使うその金利を各需要者に極いて
を変めたる結果、現在では相常配目
を変わっ変別の内には資金観える
を変わっ変別の内には資金観える
を変わる結果、現在では相常配目
を変わる結果、現在では相常配目
を借りその金利を各需要者に極いて
を変わる。
のは左の総販である
を変わる。
を変わるをなる
を変わるをなる。
を変わるをなる
を変わるを変わる
を変わるをなる
を変わるを変わる
を変わる
を変わる 今一息で完全になる 繁谷地の市場改 幅度で各公衆の便利を計ること 電磁に暗へられ 値度で各公衆の便利を計ること

名づい変員より変調する事にし申 るづい変員より変調する事にし申 より安東計員を関連が具店に申込れた いと、代表者會議は十日午後七時 より安東計員を要連動具店に申込れた が会員として左の諸氏が受騙された 厳本十郎、戸田大助、正門政秋 安東尚賢、立石成人、安田三郎

方委員に常選したるを以て五日區 長を辭職したので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 日本ので地方事務所に於 第三回滿日勝繼春戰(勝二回

ト 関原小野校にては九日午後一時よっ の情地に得恋中の機動演習軍隊の

古町

先

共七大本

軍隊慰安音樂會

東

演習部除宿營

横銀満 場廣西番五二三四話電

開

日過ぎ工事終了の筈である。安康課符合望は邀替工事の爲め乘

を可決し來月一日から實施する皆を可決し來月一日から實施する皆

野球大會は飲み來る十三日の日 ・野球大會は飲み來る十三日の日 ・野球大會は飲み來る十三日の日 ・ピー二組で組別けは各チームの代 ・表者並に大會委員に於て學行する ・と、なり此の組別は終野のもの

あると

コレラ患者の

下陽端鮮案内所主催視祭團第二班 一行自九十八名は七日午前五時十 分率天より來安線橋、市街を見學 したる上銀江山に登りそれより安 東劇場に於て前回同線陸海堪連の 棚巻江節順を見物しながら豊食を から半角を見響

現金賣

D

は 連動場に於て午前十時より開催する事となった

新義州は内襲王殿下御降臨につき

地方委員初額合 地方委員會は來る十五日中央事 が地方委員會は來る十五日中央事 が相當の波瀾山抗あるものより るが相當の波瀾山抗あるものより

金田が出席することとなった。
全田が出席することとなったので安東場よりは木原司法を開え際といるでで東場よりは木原司法を開えるといるである。

し購減會を開催多数の來職者に得

配父病無滑騰のため臍無中であった 後七時五十五分着列車にて翻安し た安東新報社長川俣恵氏は五日午











多店



を引きたりと断ずる果論一見なりと断ずる果論一見なりと断ずる果論一見なりを断ずる果論一見なりを断ずる果論一見なりを断ずる果論一見なりを断げるという。



び・漂白二反用 定價一

毛· 倍 家庭深料 4

色拔と漂白』

この二つの働きを鍛ね備へ

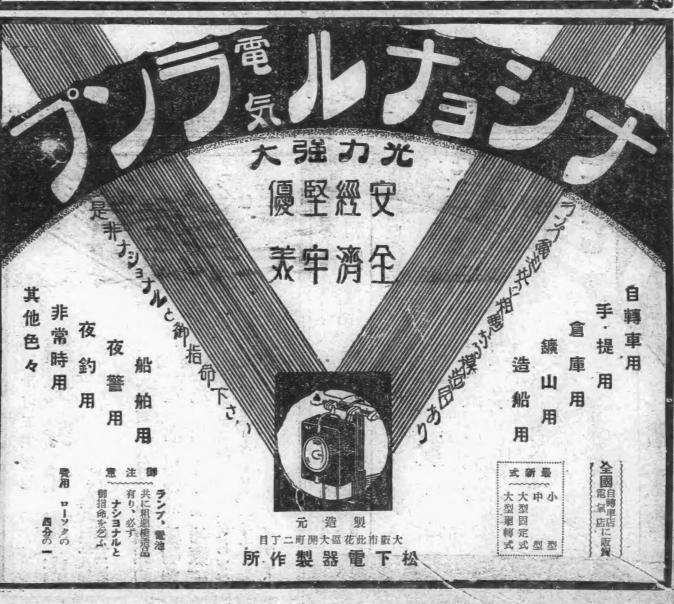
脫

色

削

定價一個二十五錢





の土地に於ても始終練束されてれだけの人間によつて、何時ど

こ でも忘れられてしまひ、直ぐに滅

そうでない限り映畵は誰から

人達にでも充分に

その後、

平凡の ま

畵

展

望

「大きなないでは、またでは、またのでは、またいでは、また

なつてゐる。

質を開く様になったのが主

選べとしていあるとして、 あるかの観があるのはし、こまか の実施界が此の十年来層世の観が ある如き著しき愛達は無論ないが あるかの観があるとしていると、内地 としているとしているとしている。

ない動物主義の一方の非文化人で 権罪を断みると甚だ心臓い狀態で ない動物主義の一方の非文化人で

にも現れて、熊群でも無職でも を成主他で毎年美術展型を開い をはや、経史の古い朝鮮に終では をにや、経史の古い朝鮮に於ては 一層日間ましい設議を上げて居り。 それんくネクタイを着けてゐて

あるの

7 3

L $\vec{\mathbf{X}}$

津無話

曲

には特に揺かれ

以上は「殿様」九月號の様であるので驚したのであるが、この職として、場職としてもつまらないものであるが、この職として、場職としてもつまらないもので、歴史が作の上に明了でないので、歴史が作の上に明了でないので、歴史をもつまらないものである。氏の観光されてある。氏の観光されてある。氏の観光されてある。氏の観光されてもつまらないものである。氏の観光としたというないものである。氏の観光としたというないものである。

類な。 「伍に、牧師が阿梅を助けて な。どうか阿梅を助けて な。どうか阿梅を助けて 印度に於ける阿

江島氏と同じ、英下院議場。 江島氏と同じ、英下院議場。 第四幕第一場廣東登民館 第四幕第一場廣東登民館 年、英國水部提督を撤しまちし そくなつて英兵に殺さる。娘阿 権、月珍とかけつける。英兵一 名飢入。暴行。 類對非干部!(暴) タリアートは立ち上づた。對安 タリアートは立ち上づた。對安

文明人のネクタイを飾れ 大明人のネクタイを飾れ 類がない。 を理解とかけては不慣れな者は かりのため活動が充分であない。 を理解とかけては不慣れな者は かりのため活動が充分であない。 を理解とかけては不慣れな者は かりのため活動が充分であない。 であるが、それと共に環れな者は であるが、それと共に環れな者は であるが、それと共に環れな者は

月例會詠草()

眺めて女の心思へりさらげたる御堂の髪をやゝしばし 池田あづま 施 ◆毎日机上に集る新聞記事のが、本である事情が、本質はかした動間とを解析して、音楽者が同ツではないために、別代人に随分出館日のでな人になる事情はが同ツではないために、記者を表してから、社々のでな人になる事情が同ツで正真に事が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツで正真に事者が同ツでである。ままれた。

れを恐はがるんぢやないよ」とないなまれてるる妻……それを『おいなまれてゐる妻……それを『お き動いの無力を強つてゐる。即ちのした大ニュ をは「ます嗅ぎつけられなくかってよかつた」と喜んであるので

天正年間の軍用金か?

ンを起した大花舞り見よいる一大が聞る、異常なセンセーション青木純一

株式會社

鬼綾

特專

許賣

火宝窟

◆見果て

鬼夢

出 森藤 玉男山脳炎の豫防

三上於美吉

◆仇討醉三時のないは

連二十五五 牧 选馬

カフ

と女給の解剖

副

業に

成功でる一雄歌

il

一般ないのとなる人は一般ないのである。

明暗

権家として補別でくさらい

を持つ繪であるといふ結論をこゝ を持つ繪であるといふ結論をこゝ ちに人歌のに無いから を一歌も二歌も一歌も一歌も一歌を 中央学術界に進出するも 中央学術界に進出するも 中央学術界に進出するも 中央学術界に進出するも がもつとネクタイら がは第一に朝鮮、 一に対いが必要。 と名付けて置からと思ふ。

い(だらう)

人達にでも充分に理解できるとい た――たま此の繪をどんな階級の た――たま此の繪をどんな階級の 彼は「四人の悪魔」を いの れはセムシの如く無果能モオションをしながら内配的に南國的美男 であるのを持つてる がら順の如き風熱をそなへてゐない。

だめなが

っかへる経 共、迫風的流技をのどに みせて

でしたい。質問の大

清州短歌館の支部が奉来

在を設定

取初のヨーロッパの旗ー 要、時々不嫌敵になるばかりですの。あなたと斯うして坐つてゐるのはよつほど上機嫌なんですものしよつほど上機嫌なんですものとなってよっているる。 をすっそれは私に難してさらであったれば私に難してさらであった。

が立つて来たんですの。 にならないかと思ふと、変腹 こんなにみじめな舞ぶを見な これなにみじめな舞ぶを見な は、この奥さんは今日のこと申します。現に協和倉館のレだ。それで職めました。と も可なりな自信を持つて居られ

「開第二場廣東線外 英國水師提督を謀殺し損じた場 新学に動して、朝廷に拟され、 新学に動して、朝廷に拟され、 をを言つて、朝廷に拟され、 をを言って、朝野になれてくる。 上手にスポット、領事と東印度 上手にスポット、領事と東印度 上手にスポット、領事と東印度 上手に、の撮手。下手に、 スポット、在の振み手をした。 スポット、の歌画くなる。イ な笑ひ、英幽々歌場くなる。イ

もる時は死ねと云はれて凝白く心 佐藤鎌之助 りし続き日もつ 朝の脚に口を撒くも

一般的で女の心思へり しみん とあはれる壁ゆ一筋の落 ・ 機能 京子 世間から「あゝいふ事を話すのはは新聞が勝手に嘘を書いたのだ」と攻撃されると「あれば新聞に離か書いたのだ」 シュタイン等何れも同じやうに去った後は平凡人として漫画を浴び

を変め立てた。一體とちら でのなったがニーのいとなったでなりだめのしゃの一時は 日本アルプス山中

悲しい時、苦しい折、 関立たしい際に笑つて のけたない体験談七篇 まょならぬ浮世に建す る微笑ましい物語。 悲伊私山 むらと 散構文公に怒られて 私の名を騙るにつくき なって、 の名を騙るにつくき 笑ふもよし、嘆くもよし更に又恐怖 者なのに られて……聖朝家人見絹枝られて……聖朝家人見絹枝の名を男…縁趙三船久藏 あらゆる悲喜劇

月明。海上外 月に憑かれた 月の古沼 上野。森。珍妙野 を見たはなし 妻の 囁き

發見された

標低的商 大 連 會合 市 社会 祀 目 品 矢即 魚重揮 油油油 能印ボイラーグラハ 五五 野 2 サラダ油 車石軸油油 番 電話日人三五人番 元地 商 植機械油



to-愈 K 自 . くな . 是非御 9 た

電お話しなければなりません。
かと思はれる様なものでした。
の内外に充ったのですが、そのず幹に任せて順時しも数つてはあます。贈と言ふものた。まの少女たちの願おさらへなが能へ手を振り足を挙げるだけのの外に充ったは多分さらだら、なが能へ手を振り足を挙げるだけのの外に充ったは多分さらだら、なが能へ手を振り足を挙げるだけのの外に充ったれてある人で踊には、この少女たちは何も失惑しないものならが、数霊があり位それが駆されてあるものならば、それの根幹をなす所の徴襲に對して、この少女たちは何も失惑しならとは思ふのですが、数霊があり位それが駆されてあても、まだ充った。 でも判るではありませんか。そんでも判るではありませんか。そんでも判るではありませんか。そんでは別様をである場面ではないかと思ひますが、近の生率したものとしては、全然無知識である場にさへ質はどう

館のレコーならさらで好いのです。居られる一さに掠手すべきものなら

しろ皮肉になってよ。 しろ皮肉になってよ。 しろ皮肉になってよ。 しろ皮肉になってよ。 しろ皮肉になってよ。 がいんです 酸ってるのが好いんだわ。 すふつ、敷穀って吹か、私は笑 ってすびました。 5.

れ、あなたの仰言りか

最高

は少しひどすぎらわっ 関さんは少々私に怒つてあます

が、ほんとに、その痩せた方とないことはあなたも形分ご承知なのです。そこで私が考へるのです。ないのではないでせらか。で、さう言ふ間酸はこの機能な少なだちに難してだけは慎まねばなりまかなたも離を指げるないでせるか。神をなたも離を指げるないでせるか。神をなったも離を指げるないでせるか。神をなったも離を指げる。 あたちに関してだけは慎まねばた だすや滅るのはあなたも離を背げるでせう。神にも等しい少女だち

な世相 機能の思野に耳をかさず又過去の す新しき時代の美術の能器に基連 女妖二局

で譲め立て、密螺の舞獣に立つ三四ヶ月前に前還切符が優切れたといふ程の人氣を博したが、さて女史が日本を送ると、先に世界の大地野家は「思つた響だやない」と平氣で漫画を浴びせたかちである、ラッセル、アイン 女!捕へられたお縛の意外 を公けにして、

でたらめ

冨豪の令嬢を襲つたある强盗の意外な霜に白い窓**ガラス**に「**サヨナラ**」こ悲しにき愛人に殉死しためる**タイピスト**のあらぬ妬嫉から轢死した愛人のうらめ しさ

ヨナラ」と悲しい指跡。 50

香潮 山西健吉

判記録に据る

ノーシー

シンニ

頭痛り

>

111

一讀を乞ふ!

殊に痔核、痔出血 脱 肛 肛門裂傷、肛門周圍炎等

間しき疾痛及び痒感は速 かに消退し、出血な止め 殺菌、防腐作用によって 解画組織の新生な災し市 動的効果顕著なり。

6個 12個 80個 100個 軟 資 10元 25元 100元 300五 各地有名墨店にあり

月

號

サ 耐 大御身長 四三〇 寒防 大御身長 洋服 五 五尺六寸 服 以下 以下各 覆布 内家 各 月 238

店商鎖連の連大い近工竣

おどる決戦

五人對四て

帝大捷つ

の血は

ラ式蹴球戦近づ

【東京九日菱電】六大型リー/戦 一回戦は九日午後二時三十 がより神宮球場に池田新田郡設判 の下にパッテリー援政鈴木、田村 でにパッテリー援政鈴木、田村 ではパッテリー援政鈴木、田村

雕)與中村里子。三

日に就て)

市以泰公街五の魚商部

聚方に九日午後七時半頃白のハンカテ 廿五圓を强奪逃走

廿五曜を張巻逃亡した。周出により小聞子帯にては直ち

地に於ける脈雀ファンの社員にと **眶内で行ふ場合は里も飾もおほびつては大浦事であり、個人的に家** 及した

かすることは出來ません 助することは出來ません

小法な支那憲兵

突然家宅を捜査

ロシア人自動車運轉手から

下車を迫られた腹

感せか

七、誰何販調べの方法に関し實施 的訓練を不成の危害を強防す 先を制して不成の危害を強防す ンボク

潜行誰何に

禹全を期せ

警官の殉職等に鑑

警務局が各署に訓令

院向を示し語 要は活動を破活にする為め成る 「門司特別九日数】九日はるびんと発表して、第行、潜伏等療戒動務員の服 「中日門司出教」と発生しむる事 安岡檢察官長と著るしく 規帯せしむる事 安岡検察官長

昨夜小崗子に

ピストル强次

ハンカチで覆面して使入

たがわが領事館からその不法を支一様支の委員會において競技権目を派兵三名は九日朝支那能に発設し、李天神県九日郡と原職の如く日は東中に関しては、「東天神県九日郡」原職の如く日は東中に関しては、「東天神県九日郡」原職の如く日は東京神県元日郡」の東京・東京の委員會において競技権目を

満洲軍の選手候補者 0十四日大 八連中央公 た一行の 13十名は

高橋所州編選手は左の路氏の中より 一番光維、柳菱光、土居郡男、石田彦 小谷沿之、浅見淺一、幽田等の本名智である

ラブス

服 注 文 部のをして居ます何卒倍舊の御用をして居ます何卒倍舊の御用をして居り、 一十八年開業以來弊店註文部の一十八年開業以來弊店註文部の一十八年開業以來弊店註文部の一十八年開業以來弊店註文部の 御地 撰擇御注文 は荷 K 今

はレン

つも大評判

るのでスタイルは御誂へ同樣である。
●假縫の上體の格好に合せ本縫をす
廉に調製出來るか? 成洋服特 |ウステツド 11 三十三圓

天連を初め沿線各 らには一切競技 社員會の決議から

拒絕する

日獨競技の紛糾

日本軍の惜敗は

採點の相違

來奉の岡部平太氏諸

奉天の準備を氣にしながら

一九日(第一日)

柏▲福目 女子六〇米、 學生柔 米道軍の

來る十四日に來連の旨入電

生殖器障碍

泌尿器病

女子區(0米)人 | 四〇〇 | ること」なった を十一月一つ二階日東京に開催する。第名は「勢是際」となり御立大会に「勢是際」となり御立大会に対した結果。

黨名決定 労農黨の

海城捜査に 遼海丸出面

りの海賊が五磯島に上陸し入日準 子島に上陸附近を荒し残ってある との親に続し九日午後三時代再び 出動の命に接し島田司法主任以下 仙場に施設後案に出動し会しく随 水上艦の次海丸は退役鞭子部沖哈 雅子窩沖

性 **克兹及三六〇条** 病 物性下型

輪來食料品

和盔洋行

電路表面200日

酒

会建市印明明追述明由

宙

O

O

世界各國酒

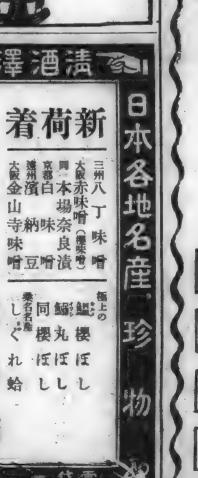
食

00

東京風菓子謹製

れ

【周島特権党員施】延守監滅の滑・ ・機へられて日ならず又復支那官 ・機へられて日ならず又復支那官 強盗逮捕



特別にお安 各種ストープ類販売 塚 洋

ガを打を打る 然担絶をする事と発言しては確しな時日の小日山倉長等の臨時の総

生活改善の

槍玉に

麻雀競技は御法度

満鐵社員供樂部の用具を回收

傘で降りる て完全に滿洲歌手は京城行中止に然担絶をする尊と決定した此れに 6

真逆様に木曾川へ米の上空で火を緩し ル、「五〇〇米、八〇〇米。 女子一〇〇米、四〇〇米、三郎 が、篠高跳、一〇〇米、三郎

ヘコナ左の如し

全滿軍惜敗

逸新品型

3

既成品部賣出し

優秀なる製品を最も低廉にして所有 情級や職業の如何を問はず總ての人 出する為的大衆的大奉仕として既成 学服部を断行新設登表以來申込の殺 学服部を断行新設登表以來申込の殺 一着ば大衆への握手の鍵を以て任ずる 一種を表表してに成 一種を表表しての人

NTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOV

貳等

金壹百圓

(勸業債券)

五

金五拾圓

金四百圓

(電氣裝置)

壹

行店頭に於て行ひ

祭官、新聞

遼州南市場

紙上に發表

景品 總額

種類大小七種

カタログ

進星



價額 十九圓五十錢より + 八 圓迄

> 機頭牌前 遊平城内

あるのみ 此の種ス 浴したる の光榮に は只本器 して天覽 ブに

湯洲興信公所=報は十月五日の紙上にストーブ輸入額

大洲市區總街三丁目 大連市三河町 **火瀬市岩狭町一七三** 大連帝加賀町八 大連市磐城町二丁目 大連市浪速町三丁目 **大連市伊勢町五八** 含口新市街花园町 政順市乃木町 产率小西門外 遼寧第一所場 養鄉富士町三丁目 見房片昌隆梅 本宗湖永利町 哈爾賓道裡地段街 四平街北四條路 山北三條町 林勝米行街 照東六條通一八 順市乃木町

企州東門街

大石標釋前

開於大街

新国人教徒 東三人八七 見九二二五 SHOP! 大大大人 東京大田七 一十〇日 40

MUTERSTO NIERS

C

造 元

ERSTOVES

MATERISTOVESENTERS

TOVESENTE

RSTO

VESENT

ERSTOVE

回センター

フは苦行十年、

玄奥の真諦を究めて造り出され

金拾圓

壹

券一枚を差上げます

景品はストーブ変個御買上げ毎に抽

金貳拾圓

二十五本

金參拾圓

同

月末日

迄

五

大阪恒六本 NTERSTOVESE 最

滿洲總代理店 伊大 勢啊連

光榮記念

製

造

元

店

保洋行

演

五

周

景品

SENTERS TOVE SENTERS TOVE SENTERS TOVE SE

保

保証四三五三七四三〇春行

はマクドナルド首相、フーザアー大計順兩氏館間の結果四十八時間内に重要なる競奏有るべしと期間アシントン八日發電」英首相マクドナルド氏本日のプログラムは主として社交的方面であるが。

東鐵割込み失敗

うことに疑ひはない。 に然として発力を機能するであら この揺骸状に繋し*わが日本も

失業救策大綱決定

ねばなられる

ヒいふても大きな揺職状であら

御高諸邦縣的の紋切型とは遠つ

英首相、米大統領會商後

重要發表期待さる



激備交渉の除地を存せる點は 、関係が

上つ抽象的

政友會の政策で

意の威嚇を試みてゐるが、安那軍

陸海相の文官併用制を主張

三萬一千國に地し五百四萬七千國 「東京湖」全般的に能減、一方收入 「東京湖」全般的に能減、一方收入 「東京湖」全般的に能減、一方收入 「東京湖」全般的に能減、一方收入 「東京湖」全般的に能減、一方收入

犬養新總裁の下に

主義を執られるに至った

實力を誇張

ロフスタにある極東戦司会ブルコーへルト戦に指揮されてあるが本地で政府には関係無く全都ブルれてあるもので政府には難伝はないと称してみる。

大觀

排

徹底的軍備縮小を根幹とし

情勢に注意研究を怠らない。社会を表現大部は職等に備ふるところ などは、動もすると比較が、可能の情勢が、可能の

業を終へて、瞬間したものト現 東った支那情報生の昨今は如何 東った支那情報生の昨今は如何 なまで、また其志

足らぬとのみ順されまい、然ら き我激励はどうしたか、之も健 き我激励はどうしたか、之も健

聯 最高位入選

先づ壹臺を備にて

滿蒙開發『貢献

養鷄飼料粉碎機水豆、大麥、小

政策の具態化さ

關東廳で一場の訓示

白玉山納骨祠參拜、

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

支那側鐵道の概況

製約」の瞬印経・、前間まさへも を受わ」と云つたものが成立し、その後輩距銀行とでの間に「酸煮シンジゲート の欄利を学有してゐたものである の欄利を学有してゐたものである の欄利を学有してゐたものである しかし乍らこゝにも支那の根強き しかし乍らこゝにも支那の根強き しかし乍らこゝにも支那の根強き しかし下らこゝにも支那の根強き を起る、監戒一事にして既に十分 を起る、監戒一事にして既に十分 を起る、監戒一事にして既に十分 を起る、監戒一事にして既に十分

闘東州の重大性

とは悪所の問題で、豆に醋をおく

バシン・頭痛に「

#

地域もと渡る。同じやうなこと

押して東道より武玉山を降り水師中玉山に、向ひ続所利に多

いざ織らん新酒を辿らんこの粒

具を待ち

一行十名

绝

潜艦廢止は絕對反對

招請狀囘答方針

龍王塘水源地視察、關東廳巡視 水師營視察

與之類探爾甘蘭基主和悠然費大區 選入位—第級甲查詢觀比 面林麗 **機碎粉料肥式上尾**

師入院遊ばされる

六日東古

だけなかつたので 除氏が

要造紙幣~

南替店を騙る

張宗昌の部下に頼まれて

支那人の炊事夫が

電東京八日登電」宮城吹上 相称に被し他の代酬は先 月四日御苑内権状に新取し でるたが、八日二郎中の一 でるたが、八日二郎中の一 でるたが、八日二郎中の一 でるたが、八日二郎中の一

宮城大奥の

吉

丹頂鶴が孵化

六回までは

(二)

一烈な投手戦を演じ

ア軍先づ快勝す

五萬一千を容る、見物席溢れ

選手権争奪のに界野球

火蓋切る

で 取研えてテーラー左 エーンケ左飛▲カ軍 エーンケと飛▲カ軍

ア軍本壘打し

リプシューホーン

既に十七名の説質便面を未聞へ設 を投じ大説質者を試験して居り は変数で、我報でも之に参加し はなり、大説質者を試験して居り はなり、大説質者を記録して居り

海軍機墜落

堀越大尉

明こなる

因に関軍のラインアファは左の如 一中輔左一右三遊校 エーカニンスタンフミダヴェースのシンフミダヴェースのシンフミダヴェースーケ 三笠二中右左一緒投 カプス

矢繼ぎ早やに三軒を襲ひ 金品多數を强奪し悠々引揚ぐ の拳銃強盗

長衣を齎してるたとれる三十二。三蔵で中折帽に安那

篠崎教頭も鮮表提出

解決

の辭職

体使用されて語る 電燈五十年

日前天津より同家に來た、元政日前天津より同家に來た、元政時、第七政縣八師長都下成職 地・現下大事夫王焼地へこしにて 同類造紙幣は小崎っ族際にて高濃びしたので目下捜査中、

ゆふべ奉天の騒ぎ は解認照明をなしまた大河市内で が、一一四五號機は府下小祭店覧との他大連以外の各地電燈館配で 演習中四機は無事立川に翻選したその他大連以外の各地電燈館配で 演習中四機は無事立川に翻選したその他大連以外の各地電燈館配で 演習中四機は無事立川に翻選したとの他大連以外の各地電燈館が、「果東九日葵電」立山飛行駅五駅 オを送り講演を依画す ・電電五十年記念の夕の放逸 ・電電五十年記念の夕の放逸 ・電電五十年記念の夕の放逸

朝鮮疑獄の首魁 肥田東京へ護送 中野檢事の歸鮮を待ち

市内思地須町西衛衛水業ことで野野では樹生を呼び出し際年来よりの客の遊れので吉別は八日午後小崎一覧を介をいるといるので吉別は八日午後小崎一覧を介をいるといるでも野は八日午後小崎一覧を変をでは野生を呼び出し際国産後をいるといるのの変がでは野生を呼び出し際国産後の

大の搜査額ひ 市内沙河中島会町二十番地高線計量(紫海) 市内沙河市島会町二十番地高線計量(紫海) 市内沙河市の変える電池しないので九日岡日に至るる電池しないので九日岡し九田である。 夫の搜査願ひ

名映畵鑑賞會

ヤネット・ゲイナー主演 ルナウ監督FOX作品

第一年よりは十月十日の御町影弾下賜・ 一角徒が翻走を撃行してゐるが、本周徒が翻走を撃行してゐるが、本周徒が翻走を撃行してゐるが、本周徒が翻走を撃行してゐるが、本 明十日午後一時五十八分開校門前配念日を以て奉行することとなり 競走を開始すると 1,00°F

表る七日市内所属第一九兩番店 せるものであることを設見し小協 原八十一陽四十銭に隔離せる支那の主人馮有が布紙幣は隣口設行の 原八十一陽四十銭に隔離せる支那の主人馮有が布紙幣は隣口設行の 原八十一陽四十銭に隔離せる支那の主人馮有が布紙幣は隣口設行の 原八十一陽四十銭に隔離せる支那の主人馮有が布紙幣は隣口設行の の主人馮有が布紙幣は隣口設行の の主人馮有が布紙幣は隣口設行の の主人馮有が布紙幣は隣口設行の の主人馬有が布紙幣は隣口設行の のであることを設見し小協

市內西廣場

演藝館に於て

一圓廿錢

七九十十

錢錢

十月十一日より十七日まで

ン・ラィ

然生職方にて同體五関祭十九校を で が生職方にて同體五関祭十九校を で が生職方にて同體五関祭十九校を で

他められた

変慾の葛藤

八月午前四寺登に計製部派に画したので透光中七月日で三田小寺が開始れ来より選主へ降波を向て調で野村は解香を逃走せしめ世間の親のさめた場を見計らせる。 しめ世間の親のさめた場を見計らせる。 しのする。 しのである。 しいである。 しいでなる。 しいでな。 しいでなる。 しいでなる。 しいでな。 しいでな。 しいでなる。 しいでな。 しいでな。 しいでな。 しいでな。 しいでな。 しいでな

懸賞つきで捜査されてゐた

機能ですまで

が確められて

主に自由政策の手紙を出して出る。

ん事を育つてるた

が自由原理をさせて長れると云ふが自由原理をさせて長れると云ふ

貴金属製作

大村洋行

、戚野

打部 大阪 淀屋橋

が自転して野いの気よ

し野村やその悪寒たる古川

もので捉く三田児解から膨然の告

0



月まで米側にて無松黄金祭を飾しいまで米側にて気が完成して五十年日に

した、その理由は大正十二年五月 方法院被募録に信置の告訴を抵却 方法院被募録に信置の告訴を抵却 方法院被募録に信置の告訴を抵却 を開入山中職談を相手取り大連地 偽證の訴

家屋を中に

人として認起に立つた武田は かとして認起に立つた武田は 品質日本一 何卒御引 願ひます 立を

の関係動物量を原告に売して手續と本實に報いた供適をなし、また出申は課事件に動告機器人として研り、 作器機器的に原告に難して新聞係動物量を原告に売して手續となる。 した虚偽の供述をしては難したとせしめたに抱らず全然さる事質な 抱妓を虐め 樓主戒告さる

上等タオル壹枚と左記

壹樽毎に

景品抽籤券洩れなく呈上

6 群構は御近所の間間店にて御間各せ下さい 等等等 期間 至全 十月末日 メリヤスシャツ上下の銘仙夜具四枚の

宮內省御用達 ヤマサ醬油株式食

どうしても 頭痛には

選をしたのに触らず、再び其りに因つて、機能は表するのでは をれば既に或原因なり、或事 なれば既に或原因なり、或事

のである。相場の「行き過ぎ」

少し騰貴す

小賣物價

九月末現在-大連商議調査前年同期よりは低落

百

大連商議の陳情松田拓相への

たの政治的関系は悪く

力を失つて居るものと見ているで既に被僧低下の原因はその影

動をしてせいる 「鬼をわかさぬことだ

新生

一組へて居るのであり

・脳東戚で御買上げになった。今度はしつか

◆… 観像の職家は職に銭砂蟹や特 を頭の動力も日々その影響を受 お頭の人々のみの痛心事でない がある。

会…在滿邦人が「 しいため金紫郷 しいため金紫郷

は 前年同期を一〇〇とすれば八月末に比し〇、〇八の職員、前年同期を に比し〇、〇八の職員、前年同期を のち入月末に比し

日

解禁相場出盡か

地場株は年初に比し

平均二三割方の低落

滿洲の新設會社

上半期中に六十一 事業界のや」好轉を物語る

刑 展 出來高八、五六月に比し三六九車を除した尙は出電を守した尙は出電を守した尙は出る。

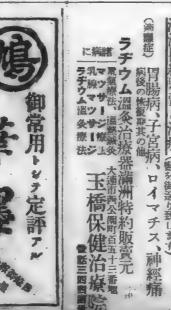
し不需要季の町

現役室に於て、恒例の重役會を隔付託舎社では九日午前十一時より 一兄信重役会 大渓取引折

中朝北極前編客變らず新東短期亦外部を入れたが富市は相壁らず無からの大規模の大新は七十銭安、建新の大規模の大新は七十銭会、建新の大明等三十銭安、引七十銭安、建新・圓高、出水高定期百四十枚、現物六百六十枚

奥地市况(航 期)

文字 天 (現物 2040'0 4040'0 (本章) (无限 4040'0 4040'0 4040'0 4044'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0 404'0



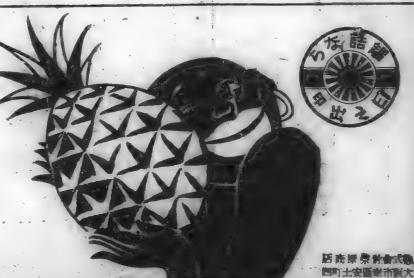
滋州持約販賣と治療(雪中込の方には説明) ラヂウム温灸治療器(強 美)

の風、翠。上品に輪切りにしても機能が柔く、香味極くよい優良種 食後、酔後、お子達にも干 織からすぐにも召上れます 金の味

日本向多語費(銀頁) 스川東の 日本向多語費(銀頁) 스川東の 上海向多語費(銀頁) ショ南のの 上海向多語費(銀月) ショ南のの 上海向多語費(銀月) ショ南のの 上海向電信費(銀月) ショ南のの 上海向電信費(銀月) ショ南のの 一十五日質(同) ニボード・カー・ 一十五日質(同) ニボード・カー・ 大阪向電信費(銀月) ショ南のの 一十五日質(同) ニボード・カー・ 一十五日第(同) パーホード・カー・ 一十五日第(同) パーホード・カー・ 一十五日第(同) パーホー大分・ 一十五日第(同) パーホード・カー・ 一十五日第(同) ペート・カー・ 一十五日・カー・ 一十五日・ 一十五日 一

確 値 個 四二七兩五 四二七兩五 四二十八兩三

相場(弘



海運界打開策

組合の歩調亂れ

九月は減少九月は減少

で、多物仕入を編端に手ので、多物仕入を編端に手の割くである。 に左の割くである。 で、多物仕入を編端に手がので、多物でである。 で、多物仕入を編端に手がので、多物性入を編端に手がので、

大阪綿条 十一月 10年0 10年0 十一月 10年0 10年0 十一月 10年0 10年0 一月 10年0 10年0 10年0 10年0 10年0 10年0

五三九四世 地带二〇一进到





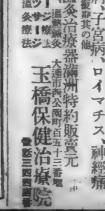






株式の脚取引は当田へ







「そやつ、夢之助ではないやうだこんる智光を臓器に見やりながら、切のながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りながら、切りないという。 師輔は、金色の擬質珠の附いた 鳴を賣る男CI五

「は、これは 「こやつ、手下の取らしうござい と捕吏の手あきの一人が舞つて

株らしかつた。目の前で、生血が れのやうに飛ぶのを見るのは酸的 たいのために、幸がどんな苦糖 とカッとなった。 断糖は猿樂をでも見るやうな心 その時、節縛とは皮紫酸の板。その時、節縛とは皮紫酸の板の下に立つて、じつと庭の順脳を見てある対者があつた。

何か、不安らしい面つきであつ師郷の長男の邦食である。

いける。か、智光が寸減も体止じないので略が定まらず、通つて捕虫であるので少時狙つて捕虫を射る魔があるので少時狙つて捕虫を

れるのである……」

なぜなれば、太陽が帰り且つ没にあつても、又或は慶場の大空の下にあつても、又或は慶場の大空の下にあつても、人生は勝同じなのである。時に成は苦く、時に或は 「男と腰の嬰との此の歌は所を何 端と定める必要はない、急游所で も眼はれる歌である。あなた方は のである。

寒してゐたのであつたが、夏休みまればその腹ひがある…… 後女は若くして――無極いである――彼女を導き、彼女を愛せよ 一を頭白く都領で遊び再び湖水を 一を頭白く都領で遊び再び湖水を で遊び再び湖水を 明け方近く、岸に遊ぎついた夫

対は要を消

愈七日より特別

切封

色白く特に美しくなる

心地よき秋!色白くなる「ウテナ」をしい地よき秋!色白くなる「ウテナ」をし

かくて貴女はいつも美

しく幸福です

(134)

ないの人々に嫌いで言ひふらし、 來るから、ホンの の強くの間、留

日本会出を脂機せる

美人は黑

新井淳主演

それが夫の第一番の言葉であつ こで立派なは続式に出會ひ、校都水を凝つた二人は穏に出る。

空前の名映畵

サンライズ梗概

重演整

夫の心は深い解説に脳を蝕まれて

神武を異へ給ふ……神武を異へ給ふ…… 七日より

マキノ特作現代映画 新日本八景を背景に推かれた態 安宅剛右衛門 生れそこない 松本田三郎主演

「ウテナ」は全國の化粧品店業店大百貨店にあります。

「フテナ」は、色を白く美しくする環境の転送見によりが繋され、野野郎士赤津誠内先生が有効を選明される事業機所の実白物でございます。 離ても色白くなる、そしてどなたも美しい結がと幸職とを迎へられる―― 実際しい人気の『カテナ』は、枕から多へなたも美しい結がと幸職とを迎へられる―― 実際しい人気の『カテナ』は、枕から多へなたも美しい結びと

実職で、「臓臓なお化粧で薬服を迎へられますやう…「ウラナ」を実用なさいませいすべて色の白くないが…色白く煎らかな美しい塩脱になられますやう…いつも美しい畑荒れのするが…あぶら戦のが…ニキビ牧田秘等のでき易いが…小獣を除きたいが…他の脳いが、凝黙いが、経ぬけせぬが、高脳の黒いが、状の印ヤケ止めに

●電ブログラム中有効・電ブログラム中有効・ マキノ獨特押木・谷崎・トリオ

盤福昌公司自動車部販賣所。

昭二日間限り

格安中古品在庫

クライスラー・デソート ブリムス・其他各種



るに様人差すまし致引割に鍵



は電話四七六七番への不配達其他の故障

防火衛生。使用簡使。



世は緊縮!無病で稼げ!



かな越えて隆良へ、海のやらに飛いてるた。返す刀で一人の小戦 かつてるた。返す刀で一人の小戦

せる、捕つて見せるぞ、見ておれている。

た教紋を投げたものである。写真はジャネットゲーナとジョージ映鑑として未関批評家に絶賞され、及本語で重素にも一つの大きで、ドイツの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカールで、ドイツの戯作家へルマン、ズウデルマンの小説に基きカール

力

ツ ク

リト

スト」等の監督者F、W、ムルナウのフオフタス入社第一回作品

と武者ぶるいが全身を定

『水の中に沈めてしまうことは出

サンライズ⊗

「最後の人」「タルチュフ」「ファ

「そして他の要は……」

く行って飛貨を止める止める」

料度は明んだ●

- 自ら太万先に殺領がこ

たが。何と思つたか、選に勾膜は しに遅へ飛下り。似がこんだ。 で、観音の中へ跳びこんだ。

の上に夫を継へ出す可く強敵したであつた。けれども謎の女は尚其であつた。けれども謎の女は尚其

老水夫に助けられた翼に用金よっは狂気の如く翼を求めてかけ極り

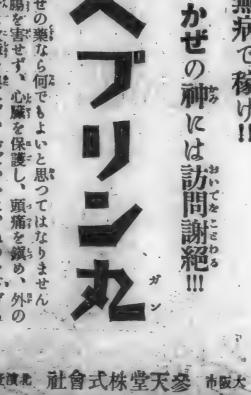
直熱戀殿不動力

抱き神にちかふ 大は葉を

「彼女と連れ添ひ。はての聞ひよ

かぜとねつには の記り即の

おがヘブリン丸こそ真のかぜ楽であります。野膓を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め、外の野膓を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め、外の



一部7出タ!! 性的に老ゆる勿れり 暖爐界の征服石

垣幸次郎

かくこの取を選れろ――夢之助はぶれてるたの此路を開いて、とに

北京は、野に報光とかつきり太 のはかりだつた。 をばかりだつた。

王領夢之場の智葉も

を光の限はわけの知れな

節脯を目と鼻の所にお

ーではあるが、

在無じみたのか、その時能にも判したやうなかつたが、はる難に憑さものだてしようとするものがあれば新たてしようとするものがあれば新れないのだつた。

能も近付けない。

食傷による下痢と腹痛に

所謂お腹の横除に消

藤澤友吉商店



的

秀

車

Антаний витеминий вининий

Besten michts Nemes

作クルマル・アリマ・ヒリエ 錢貳拾 料送

番四三京東 替振・階五ルビ丸市京東 行發社論公央中

社 頁餘〇三二判菊 無世的大文字である。 が現場は、真に國民の向よび 大策を叙述す。立論悉(史章 大策を叙述す。立論悉(史章 をして正善國・強善國たらし の現狀を指摘し、局面を轉回 の現狀を指摘し、局面を轉回 帝日國本 6所を指點するの質に根據し、日本にはるの長計

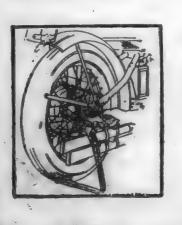
される

て新り

示を聞







九三〇年式 1二00 ピッキンツ型 五〇〇 には、シングル C 型 三五〇 cc シングルB型 採用ルド ヘッドモーケーの

ARLEYS DAVIDS ON ◇監難防止装置の新設計・
◇サドルタンク新型、スポークは太日
以上の他尚款多 ◇だれりの一般では、低速度に ...

部分品完備 四報次第實物供覽。

洋總代理

ーダビッドリン

大逐。紀 伊 町 四 十二大阪。此花區上福島南一丁目

東京。赤坂區溜池町十二

車輪は潜脱式共温前、後輪及サイド

特徴を有す 一世・ル位置低下し極い。 一世・大型二七时×四时中 大型二七时×四时中 大型二七时×四時中 大型二七时×四時中

回飽くなき改良の決算 ●更にサイドカープレーキの取付のブレーキは悉く機張式大型採用 ◇切力ルドーヘッドモーター ◇クラッチは厳擦板九枚に増加・・・

□ **愛乗家各位の望まれる總てを完備**

◇フォークはドロップフォーチ剣

各車共通の大改

~ 尚動作用絕對信賴

◇フレームの地上間隙増加:

気如何な

惡路にも平

强度數倍

{夜間の走行安全

【路上の停置極めて安

ロスピード時代の代表車

◇前、後輪及サイドカー車輪は・ 型 0 大改良!!

二十馬力 改

九三〇年式八

内容は水曜日朝東京英の館各國首府で同時に融設される事と

これる事となっておる。 闘マクドナルド氏は七、カウスに聞まつておる。 闘マクドナルド氏は七、カウスに聞まつておる。 闘マクドナルド氏は七

米國政府にも到着「アントン七日のコーンドン

英自治領の参加に

會議紛糾懸念さる

日本當局重大視す

招請狀の内容

日米佛伊に發した

(日曜木

「ロンドン八日發電」ロンドンターイムス所報に依れば英外相へンダートリン氏が七日午後ロンドン駐在した五大海軍國海軍人間自護招談した五大海軍國海軍人間自護招談

の勢力を考慮に入れて立てられの勢力を考慮につき英帝属金體 原則を立てるにつき英帝属金體 原則を立てるにつき英帝属金體

の計畫失

敗

に鑑み

府の意志は全く軍闘問題の全般設せんとするものでなく英國政権を対した。

大され、人気 「アシントン八日愛電」英首相マードナルド氏に魅するアメリカー 民の懸弦は連耳素晴らしいものであるが本日フーヴァー大統領は左 の知く語るところあつた マクドナルド首相に對する米目 民の友誼の美徴は英、米雨製間 民の方面の汚しいもので 大きない。 、 大きない。 大きなななななななななななななななななななななななななな

改組派を解體し第一次中央執監委員會の名義を以て大同團結の中國とでは方藏武氏監禁され大同職総の職職水態に置せんとした含めに改都が長の同職職となり長江筋したるため職職上機関を来し、北には郷武郡氏の自軍となり間には職意察氏の同職職態となり長江筋したるため職職上機関を来し、北には郷武郡氏の自軍となり間には職意察氏の同職職態となり長江筋の関連戦を中國として長江を下って南京を轄原せしめる試験であったのだが、改組派は功名機の関連戦を中國として長江を下って南京を轄原せしめる試験であったのだが、改組派は功名機の関連戦を中國として長江を下って南京を轄原せしめる試験であったのだが、改組派は功名機がの関連をは北方にては郷武隊氏を光網とし灣編山氏を上海神管九日教』反称各版の大同職総の最初の武野では北方にては郷武隊氏を光網とし灣編山氏を「上海神管九日教」反称各版の大同職総の最初の武野では北方にては郷武隊氏を光網とし灣編山氏を

反蔣各派一致全力をあげること」なった けふ双十節を期し 討蔣狼煙を揚げん 各軍三鐵道より南下

裁試任を受諾した犬養氏は左の加州湯河県入日發育】政友會後任徳

現幹部は

辭表提出

の現餘部は十二日大難概熱の との方針であると 大養氏を訪問 一般氏は直に復業時間を政友館に提ぶ八日政軍 「森崎事長以下政 一十二日、小泉氏・訪問 「解氏は直に復業時間を政友館に提ぶ八日政軍」 深崎事長に大 一大養總裁の との方針であると 「東京八日政電」大餐氏網数部代 大養總裁の

戦低が正式に決定するを得つて全世上版へられる唐の歌劇趣は監督 世上版へられる唐の歌劇趣は監督 せの方針であると 大養氏を訪問

怒よ國有財産法を

台植民地に施行

フーク、ハーパート耐大學の教授 ルに入つたが同氏は蓋つた 満洲観察は今回が二回目である 変那問題については衝等いふべ きこともないが東洋外交史を導 きことを痛労にて楽翠しヤマトホテ 人と、支那で見る支那人として下 メリカヤヘワイなどでみる支那 人と、支那で見る支那人として下 ないが東洋外交史を導 は を発展してある自分として下 ないが東洋外交史を導 は を変形で見る支那人として下 ないが東洋外交史を導 は を変形が見る支那人として下 を変形が見る支那人として下

福岡、岡山へ出張をへ陽東護蟹院隊官

敬之

任關東縣中鄉校教諭

關東州の特別會計所屬財産は

一億五千七百萬圓

博士は老驅ながら不須な姿をみせ

はいかる丸船客 十二日 大連入機嫌定のばいかる丸の主な る船客は検察官長安岡静四郎、船 が開発団中末峰、東京府合議員有馬 船のである。 ・船をは検察官長安岡静四郎、船

るた

定例閣議

フランス反對

官權と金權の政治を

廓清

政策本位

で古島一雄。小泉寮太郎、小久保 育七、松木君平、駐疫荷人氏等は 前後して天野屋綵館に犬蟇氏を訪

小泉氏

復黨す

總裁を受諾して犬養老語る

會議開催前に豫備交渉せん

臨時閣議を開き

全權を人選

政治家全權説が擡頭

熊式輝氏も遂に 南京に監禁さる

練習艦隊歡迎に

反蔣聯盟加擔嫌疑で

部下にて今回の反務同態にも加盟一及び其部職を南京に呼び寄せ職式 は恐慌に繋はれてゐる「上海神君九日歌」上海徹成司代」しゐる嫩疑あり、蔣允召氏は南京 も人孫(軍職とまで綽名された士化上海神君九日歌)上海徹成司代 しゐる嫩疑あり、蔣允召氏は南京 も人孫(軍職とまで綽名された士を渡退せる影帖にして他の大部分

機に組織電を登設あらせられた 機に組織電を登設あらせられた

冬は働けぬ

大きれ、 ではある。 性事は皆でたかつてやる に西洋を廻つた時各種の が記し、一口云ふだけで後 が記し、一口云ふだけで後 がで数くやつて呉れたさ が政業の事もそんな真合 でで、政業の高いに居 がの業に居 がの業に居 がの業に居 がの業に居 がの業に居 がの業に居

別有は産送を施行するに決した。 関有は産送を施行するに決した。 は各植民地特別會計所屬或有財産 よ各植民地特別會計所屬或有財産 よ各植民地特別會計所屬或有財産 は各植民地特別會計所屬或有財産 がを求む。 話を求む。 はを放大臣の事後承 内 がで来ない。 はを放大臣の事後承 内 の場合は大阪大臣の事後承 内 との間に一二の間題を発行し、との間に一二の間題を発行し、 解成り

支那の軍用飛機

示威して直ぐ引揚か

満洲でも定める

目下関東廳で準備中

に伴ふ地方を官の段勘左の如く内(東京八日智報)文章省の大泉跡

知事異動

▲札幌画工會議所及巡經済務所主 ・ (中華) と (

なほ犬養氏は瀬大館に参列

「長春愛」東西國境に於ける電車 出動すると概せられる。 一般の活動に難説を選出すこと」なれてあるが、では、 一般でも飛行隊を選出すこと」なれてあるが、では、 一般の活動に難談と描べて北端に向れば支那の軍田飛行機は耐寒の設定を選出するとなれてあるが、では、 一般したので二部だけ哈爾竇に向ひれば支那の軍田飛行機は耐寒の設定をは、 一般には長春に止まってみたが、修繕したが、 「他は長春に止まってみたが、修繕」て示唆せんとするもので直ちに促む、 が出来よったので近く全部北端に、 上げるだらうと

倫敦タイムス所報

悪態以一行に難して 政が練道部代表として 乗込んだ歴 東北の代表的意見

何の調査に來たか 陸氏一行を揶揄する商報

は、東級の内容を調査するとせか、東級の内容を調査するとせか、東級の内容を調査するとせか、東級の内容を調査しゃうとしても第一書類のつてあるかどうか、■■をしてつてあるかどうか、■■をしてつてあるかどうか、■■をしてのであるがどうか、■■をしてのであるがとうか、■■をしてのであるが、まなを知ってあるかどうか、■■をしているが、まない。

んことを提動するものである。につき進んで意見の交換をなさにつき進んで意見の交換をなる。

今昔の威は深し

緊縮委員會

翻筆に於て開かれることに撃更さ 関節の響のところ十二日關東聯合 文相事務奉答

に全部資料を集めることになつた 所持線額を調査せしめ最短期間内

放行單問題對策

ものなることを明白に言

が遊戦省だけで配に六千萬茂に遂

つた を**融維持**

場よ

所時

大連東公園町満洲日報社構内十月十三日より十五日迄(空館の時まで)

應援を得て目的貫徹

旅行駐開題に酬し協議したが来る。 参門で目的を設備する保証外和省 所においては昨日の商業部門會で、總會に本問題を提続し全國の融援 「本文神・化九日後」率天商工會議。十一月に行はれる商工會議所定時 奉天商議總會に提案

(東天神の九日政) 張忠良氏は金田の分類に腰が出来した力を置してあるが、 ・一般の分類に腰ずると共に交通。 ・一般の分類に腰ずると共に交通。 ・一般の分類に腰ずると共に交通。 ・一般の分類に腰ずると共に交通。 ・一般の分類に腰ずると共に交通。 ・一般の分類に腰ずると共に交通。

回第六

煖房器具展覽會

込と同時に納入されたし出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の住所氏名、製作者又は考出品申込者は十月十日までに出品人の任所氏名、製作者又は考した。

日報社 一月一、二階日東京に開催す

こなった

が、くべく健康である。いよく、これが實現の上は滿洲にも緊乱、第 る大連神社等は差當り緊乱大連神社等は差當り緊乱大連神社等は差當り緊乱大連神社の神社があり二代線及び州地となるらしい。因二代線及び州地となるらしい。因二代線及び州地となるらしい。因二代線及び州地となるらしい。因二代線及び州地となるらい。 本実企業にありた。 を表現を表現である。 を表現である。 を表現でする。 を表してる。 を表してる。 をまれてる。 滿鐵經費豫算

鹿兒鳥縣加世田邊門校教命 門崎崎壽夫

ラーク、ハーバート耐大學の教授を表表神像八日曜】アメリカのタ

支那觀

檨

の ジェリンで名高い土地柄だが、カッに合衆國へ盛省するのだといふりに合衆國へ盛省するのだといふりに合衆國へ盛省するのだといふりに合衆國への解作エバンなりエリンで名高い土地柄だが、カッシュリンで名高い土地柄だが、カッシュリンで名高い土地柄だが、カッシュリンで名高い土地柄だが、カッシュリンで名高い土地柄だが、カッシュリンである。

がエッ夫妻

部のロデシ

縮といふことにろのよ

ものはないのである。がしかし今兵は兇器である。平和を愛せざる。要領せぬものはない筈である。

とせねばならぬ。」

が、日の四

なつてるたに過ぎ

、ただ軍備制限のみにて當面 いた却つて擴張とならぬ

第の百キロ百〇九留三の率であつた。第七回長春倉殿の職務協定にた。第七回長春倉殿の職務協定にた。第七回長春倉殿の職務協定にた。第七回長春倉殿の職務協定に

を興へのであららとみられてある 動力を設生せしめやうとする支那 動力を設生せしめやうとする支那 の作度に精製も確だしい

裡定

第二回全鮮辯

職務の際定は一金貨留で十一級機工留とする資布告したが、一千貨工留とする資布告したが、一千

第二国とする旨布街したが、一千 十五日以後ハルピンから南浦各陣 に輸送する豆油の運貨百キョを金 に輸送する豆油の運貨百キョを金

を関へのであららとみられてゐる。魔が今回管理局は突然南橋 一の貨幣となり輸出頭には直接影響。 一の貨幣となり輸出頭には直接影響。

支那語會話

第二十八回第二十八回

人道主 誠氏▲同一、正)/ (四十三上全氏▲同一八正) 子假大給近差

南征雜錄

葡語の練習 あつて、 歳と十七歳との娘盛り、 にはケー りの古野衆で

次で先済さまは私と同国のアルメ ■乗である。ゲエツー家に ・ 話に私等よりも二ヶ月間。 プタウンから乗込んだ載との娘盛り、マニラ

イダ君だが

の話がき、死別れた火君は外交直 がその大に控へた老婦人は顧る附 がその大に控へた老婦人は顧る附 がその大に控へた老婦人は顧る附

習をする事にした。先生には同語から朝の間だけポルトガル語の概 来た無志家は顧山技師のアルヴィテト神聖すぎる、共臨に関込んで のアルメーダ君、親切ではあるが

リオからの乗船客は生ったがの低層人たる戦山局技師アルヴェイン君、ミナスの高等型でで化學の大力を表して居たといふドイッ人ブルが、君、この外線格開来の老舗では要して、

ソ君は隣のアルメイダ君と私語し ゲル博士、芝்語の判らぬアルダイ て居る。配色機構が同じでないだ 第一印象を クに関るト版の音にまで例はる各々異つた無分の改きが、アオ

不関の繁榮は彼等自身の力で と信じ切つて居るが、

たとき、 亦同じ感想を受する同様 たとき、 亦同じ感想を受する同様 カに関節を有するだから勿論でよ し一般の米國人は世界を知らぬ。

さが、君の風俗にも家族の訓練にさが、君の風俗にも家族の訓練に ない私に譲ん説明して修まの親がといっぱ電歌師のゲエク君である。不便は電歌師のゲエク君である。不便は電歌師のゲエク君である。不便

ら速震への取扱をしなかつたので | 餘名。赤尾京城内地人総護士會長ら市県各院に輸送し、ハルビンか | 町公會堂に於て明価、出席者三百ら市県各院に輸送し、ハルビンか | は六日午前十時より京城府長谷川 | 長京城褒】第三回金鉾総護士大會 二となり、一千九百廿五年には 布度が四十五哥八で其後五十四 護士大會

を 本職して居たとのこと、 शがになった後の生涯を 各地の旅行 に 深って居

花やかな制罐を指々と説き出すと 大君在世常時の

跟状來聞

(大) 場所以能量 (大) は (大) では (大) で

取投票集

取扱

密ボッ くまずか パイドの頃野の毒性腫物

生花

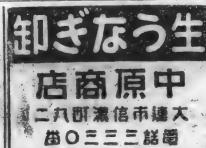
モミ 療治側好みの方は チチ モミ大 適 市 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 鈴木丈太郎 電話四六九二番 「新光文太郎 電話四六九二番 「新光文太郎 電話四六九二番 「新光文太郎 電話四六九二番 「新光文太郎」である二九書 「「「「「「「「」」」 貸衣 古着 業 課 係 信 用 用

ゴム 印の御用命は 音野町二六 一萬常電七八五九 音野町二六 一萬常電七八五九 一男熊常電話六一六一 水東 御一報大等見本送皇 大連市伊勢町、東西五五三 佐井田羊 田洋行 選野

性験を ・ では ・ できる 何でも御利用下さいがでの事は **毛皮縣、柴、色**

下し血液を消費ならしめ新原代地 東洋一の起許ある機器でありを り緑元製にはて無整製廠の身體とな り緑元製にはて無整製廠の身體とな り緑元製にはて無整製廠の身體とな り緑元製にはで無整製廠の身體とな 氣持ちよく體養









牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九電七七七二、九四八回 伊勢町八九電七七七二、九四八回 牛乳 強刑牧場 -

小店 員入用十六上最近身體強健與保衛 人本人來護應運可钻用洋行紙店 學應情例了目一二四 大黑蟹店 奉大展中安社 新作網者服務書級 等別通健與保衛 大川本人來談 大川 大馬蟹店 等大原中安社 等者服務者 等表現 等等。 洗暖 の資用に下水の 満日量へ

101日 の事なら確賞金融共信用 ある三河町の シン・ラーオシンは常根格 及邀号 | 戶田畔行航三九〇三番

擔信 門札 瀬戸物へ彫り込み 間外 間四近六四、六八

信用 通子10月 大部は

電ボリー場可

薬及治療

常経橋河島ミシン店電六六八四

六八四六 東京信學校川身 藤永鎭灸治療所 第二日町みどり温泉前電七八五〇

諸貨物運搬 中事業の日の出を御利用下さい 中事業の日の出を御利用下さい 日の出物タクシー 東郷町十六で洲ホテル北小軒月の神経震機の子古以現ルが神経に近道を感覚がある。

正

大連市 古野町 二五 性病,衛毒游疾 野中醫院

にある以上は當然に各國の均衡と 備を縮小し平和を保障せんとする 今次の軍職稲小も軍備制限を 三國心強要强 三関を強要強河するが飼っことなるに際、形成は英、無国間が他の

| 関を住跡しフーヴァ大統領と曾日首相マクドナルド氏はわざ く 米

おいて同様ならんことを望むものではないが併し相等数において同様ならんととを望むものといふとは當然すぐるほど常然のことであらねばならぬ。ワシントでも有の終項を挿入せんとを望むものにも右の終項を挿入せんとであるないで同様ならんとであらればならぬ。ワシントでも右の終項を挿入せんと表表の一般にあるのと、米と無到数に

對露軍費

る。その結果として不生産的冗ろの平和の確保、職争の防止にするところは人道主義に超くと

は毎月吉林大洋百萬元内外に及ん

ので、従来短許かの解析あ

の措施といけねばならゆ。目標

ンドンから数せられた。英國はゆる五國軍縮會議の招■状

土國軍縮會議

本義

灁

洲

H

報

の機器といふべきであらずる

ある。この絶對觀とは際平和の建設とや調和融合せしむべく、わが設とや調和融合せしむべく、わが 今日の場合、國家の存立は絶對せんことを現むのみである。た

的に進歩を握る等であると 集舎可を使って業機を作成し其體 はのであるが、

一、思被犯罪政

罪政権の統一を期する

多輪,個子兒

満日案内

を非長に推し職事に入り左の開軍

河北の煙草稅

激神の物理を出来得るだけの

すること 成異) 信託法・朝鮮に施行すべく弦と(下離)

捻出を專ら掌る 吉林に軍濟局設置 大学は外国品である。然して消費される機等は外一百五十萬元 楽し其原動でもの機等の動産から見ると外野される機等の動産から見ると外野される機等の動産から見ると外野される機等の大学は外国品である。然して消費 より振襲すると全省で毎月間要すである。今毎月の耽損四五・萬元である。今毎月の耽損四五・萬元 六萬元を支出し除す。成務二十萬元 六萬元。天津市政府教育衛に 一萬元。天津市政府教育衛に 一九五元 毎月の牧人は四五十萬元に遂しそ帰を設けて既に役益以上になるが帰る。 より推算すると全省

一、警察署長に於てなす民事系訟 調停を廢止し見難即決の範圍を 部少せられたきと(京城动鮮人) を寄法を朝鮮に施行するの可 否に付官民合同の調査資を設置 するやう難派すること(京城 地人)

無いから行されるい 高くはない あずして下さい であら行されるい であるかでしたのに

支那側の報復 露人大に困る 平原に於て開催に決定して問合し は委員附託となり來年度の大会は

遭難義捐金客附

鮮) 、本大書の決議事項同行促進方 法を請すること(平編、京城内 の決議事項同行促進方

・美風呂敷包を持つてましたかーー・ 不たさい

締を戦にせられたきこと(平課) し人神旺頭の弊風ある□鑑み収 ・司法曖騎官吏の犯罪梗査に■

和を見るのだれを見るのだ

した。 之がため哈爾賓メリバンク 職態の変別を一時体出することに で特別行政區内居住職人に對する で体出したが、その報復毛欧でしたが、その報復毛政でしたが、その報復毛政でしたが、その報復毛政でした出國査證が、ののでは、1000円のでは 間島は豊作

ので、他の参倉者も之に異概を唱れて先づ之が設置に軽減が長示したと

東北政務委員會及張摩は続司令官となる者なく選に之を可決したが、

運賃協定を

無視する布告

東鐵管理局の横暴

れる懸作である

困るのは油房業者

石、白豆四萬七千七百八十九石、牌六萬四千

邦文英語 入果

邦文 タイピスト短期海成 自動車原源

賃住 宅次貨四〇

文化豪至便の地八八八八 電流二七六番

科器毒植

2.現広西・福盤常・風西 良大 会八二五七 15名

高

· 寺 薬 局

ホネツギ

洋服頻富貧 大總正度銀行哀通 筑後屋質店

器六七五五番

守備大隊 設置準備

もるが数日前紫六大脈長来鉄の上 をあるが数日前紫六大脈長来鉄の上 で接続する處があった。大脈線成 で接続する處があった。大脈線成 が任命され前月被服素氏長端大尉 が任命され前月被服素氏して目下 が任命され前月被服素氏して目下 が任命され前月被服素低して目下

薄荷栽培組合

在來種を驅逐 豆が

に殴りののもの。 は第十十十十十 さ評入一四三五

観は充分注意せねばならぬたが未だに判断しない、子を持つ 小盜兒橫行

の生活のために空襲狙ひをするも 大部網は第二として小盗児が其日 大部網は第二として小盗児が其日 東被害を受けたものも多数ある。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大に手長のものがあるのである。 ・ 大は手長のものがあるのである。

物を平衡で振り携つて行くことで

本年七月率天に來り製所にあって 本年七月率天に來り製所にあって 方方を繋じてるた處河村からその 友人にあてた手紙により奉天にる ることが判り直に無断距漏で男の ることが判り直に無断距漏で男の ながらも人知れず髪の象を作って ながらも人知れず髪の象を作って されることか策選はれてゐるして来た曲郡子は栗して今後どら 年頃渡碕し織御。奉天その他が本年五十二歳になる老人は大 既市本町七丁目伊藤薫之と隔す 肺を病む孤獨 旺禄した先もそのまゝ家出 へ付ない小事件は毎日各所に報生のが多くなつて來たことは特に歌

る事となり鞍山は第六大脈と決定る事となり鞍山に大脈本部を認識され

戦寒順は来る十八日大連を出發済 教員團北支那

今年は出廻も多

本年も底々火災がに入つたので消防隊では近く防火宣傳を行ふべく

消防隊の防火宣傳 来る十三日夜漁器館に於て開催される事となり目下続心に練習中 れる事となり目下続心に練習中 れる事となり目下続心に練習中

来る十三日と十七日に旅順で行は る、全補監察官武道大會並に射監 場、射響には飛村、自島、宮本の五氏出 場、射響には飛村、自石、有田、 では興盛とした、御 十二日の招残祭には大内署長並に

長明温智會

補習校修業式

戦から地方事物所會難能に於て初一戦山地方委員會では十日午後四時

地委初顏合

▲二宮憲兵隊長 岭関のはめ滞在
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢へ
・中のところ八日泰沢
・中のところ
・中のところの日本
・中のとこの日本
・中のとこの日本
・中のところの日本
・中のところの日本
・中のところの日本
・中のとこの日本
・中のとこの日本
・中のところの

地方委員初顏合

大らんとするに際し無職では新公 事と、り、一日頃から工事に齎す。 事と、り、一日頃から工事に齎す。 本と、り、一日頃から工事に齎す。 大ちる豫定であるがリンクは二百五 大きない。一日頃から工事に齎す。

て願は九段面目に動めて居たが、響を願べとし大正十五年前「大和

武道射擊大會出場

後者は(人道的婦人の使命)

近ごろ珍らしい

震変期に入り又もや恋西に 安縣方面に選走して居たが 安縣方面に選走して居たが

にが、最高に出る。

批三百八十九名(鄭科別入勝六百十八五十名、震國人十四名。合に新入縣者は日本人三百四十五名

兵舍工事遅る

クラブに招待察室を張ると は状季総智に際し在銀官民の援助 を離す意味に於て來る十二日午後 から、一日午後 が、一日年後 が、一日年後

馬賊出沒

十四名(墨科別人員二百四名)に
・一一九名合計四十六名である。因

現金賣

遼

陽

奇特な青年

通行人の危險を防止 目己の職業をなげらつて

を表の新兵舎新楽工事は東亞土木が請負つて贈え工事を急いであるが、工事期中に降雨が多かつたので工事は確定よりも遅れ十一月になか」る由である。その内轄校領舎は本月中に完成するから市中に散校領舎

◇則友會例曾

午後七時から高識

今日の案内(十日)

りにたづれて来る ▲民館でも面質 つて根源よく打消してあるが武人 を変響せずとは言へ轟式料も無い

門專科器原設的

町五反歩で豫想以上の成績を上げく處に依ると本年の栽培料数は一

公安局は直に討伐隊を派遣と七日村長からの郡城山はれ附近部落でとれるの野城地はれ附近部落で

同は直に討伐隊を派遣い日村長からの報告に接

10 別版現はれ附近部落で痕跡中城東第五分區管内離爪山に十五六以中に十二十二十五六

長は騎兵中隊を率るて同

軍事辮報

十五時十七分階長。直ちに南行す時三十九分競哈爾賓に向ひ十二日

瀬鮮親祭の途にある貴族院議員一

着々として進む

警察主任本/射撃 響では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場では八日午前八時から牛家屯 場場では八日午前八時から牛家屯 場場では八日午前八時から では八日午前八時から では八日午前八日 では八日午前八日 では八日午前日 では八日午前日 では八日午前日 では11日日 では11日日

等三人院是繁帝、三等三七郎松本等三人院是繁帝、三等三七郎松本

今一息で完全になる 等各地の市場政 等各地の市場政 等を地の市場政 を極力出現最盛期の要値に近い 値段で各次級の便利を計ること

松らい

安

東

貴族院視察團

市場

改善

行は十日十三時十分長春龍二十三

は大々的に栽培する由で

あるが開

(四)

れた。現在では絶食のま」で全く に軽り説に奉天器に保護方を譲ひ にとがため奉天器に保護方を譲ひ

本氏が來哈したので少年國一行と 本氏が來哈したので少年國一行と

濱江雜姐

南、雌學、寒山、天津、北平を経 山からは矢澤中戦校長が参加する

橫領店員逮捕

宿し八月市内を見物した同土到哈、一行は北端ホテルに投

管内に於て戰馬義職を民間に搬下鞍山守帽隊では八日午後一時から

は至常申込まれたしと、合数は既主服の解離職光殿は随る好が未だに員に達せないから希望者

好評の朝博観光園

● は上に於て開催議案は会員持審● 数を扱し日本側金融機関は全部業を設し日本側金融機関は全部業

市場の改善は無職に於ては今一點

である

外 4

軍馬の拂下げ

地委會正副議長

官に于氏龍党の運動をした。

天

鹽尻氏呼聲高し

副議長は赤塚氏か

市内紅梅町にゐることが判り直に 中であつたものである然る腐彼は

司令官披露宴

公主嶺

中 本 大地方委戦の正副議長は来る十 会見物の序に滿洲副祭をなす感じに常住院事二名の職長指命がある 用して関連のである。耐して目が難長として有力融されて居る。耐して目が顕長として行力融されて居る。耐して目が顕長としてが影観清、有川藤吉の相は一般でありである一部旅館が手段として赤影観清、有川藤吉の相が調告になりつゝあり即ち馬車はたますべきでえるが然し氏は影音の形成の意識としては尾崎、一日三圓で各晩歌に提供されてあるが、尾椎方べきでえるが然し氏は影音の不常を旅館側に諸関したばその上、は前歌長として離長として野事を進行で組合館は一層不満の色を現はした。 せしめて行く事は続りにか適任で せしめて行く事は続りにか適任で

後三期を強長とする事は苦める様であると言ふ見解の下に煕明正の下に煕明正のであると言ふ見解の下に煕明正の下に煕明正のであると言ふ見解の下に煕明正のであると言ふ見解の下に煕明正のであると言ふ見解の下に煕明正のであると言ふ見解の下に煕明正のでは二者あるも赤塚氏は前である。 密附云々のことが事實とすれば以を帰るとは繰りに離い無論歌響に を帰るとは繰りに離い無論歌響に を帰るとは繰りに離い無論歌響に ての外である何れその質相を調査

陳急行にて來率 族院器員一行十二名 八日安 立第二商業學校生徒廿六 立第二商業學校生徒廿六 学並にハーパート大學教グスリー博士(米國クラ **校生徒六十名 入** 大日來奉

中 大道管が一大管響と共に興強しする。 一 本 を 佐 郷 で 市 の で 高 郷 君 で この を 佐 郷 で 市 の で 高 郷 君 で この き が し い の 野 宮 に 報 を 要 は て で 高 郷 君 で この き か と 大 で で 高 郷 君 で この き か と 大 で と し い の で 高 郷 君 で この き か と で は 変 通 雅 歌 の で 高 郷 君 で この 書 で この 書 で この 素 で に 理 と し て に か な と ま で ま か で この 素 で に 理 と で ま か で この 素 で に 理 と ま で ま か で この 素 で に 理 を 要 の た で ま か で この 素 で に 理 と し こ で ま か 如何に依つては將來觀樂會社を趣るのと言はれて居る繼今後の成績

後七時から小學校講堂に於て演奏 大會を開催する事となったが當夜 野大邦樂部の 計量も樹てられて居ると言ふ 演奏大會 衛戍病院の岸本軍監は北方
●は六日雨天なりし爲めてと日来遼▲在郷軍人分舎の
は七日来遼▲在郷軍人分舎の
は七日来遼▲在郷軍人分舎の
は七日来遼▲在郷軍人分舎の

知合にとられば此外の者までまぎれ込 担合にとられはしまいかと云ふに はのに徹底だから市中の顧客まで がある▲そこで久米輸入組合理事が

市中の個人だ▲現金 で心感し出したのは で心感し出したのは

モス、秋の調べ、谷間の水平の夜、和風樂、セキレイ、コスの夜、和風樂、セキレイ、コスのプログラムは左の通りである の膨緩出減もある由で定めし緊急其他數品にて率天の零曲家石七名 間の水車 組合理事 京都慰問團京

早瀬理事招宴 部其の体肪間同日十一時發列車で除蔵間の爲め八日來深緩卸繳司令は除蔵間の爲め八日來深緩卸繳司令 招待した。 ▲杉浦熊男氏(工場長) 早瀬銀二氏は九

▲稲田叉司氏(機関国長) の防止策を講じてくれにや城る」きするとこうだ▲久米「市中職客 んだげナ▲押職客をちらと数み聞いれだけナ▲押職店を代表して帯線にどなり込

線がないネー 人間があれば仕

太田陽東長官から裏総版が彫興さたの行為に難し十月七日附を以てでの行為に難し十月七日附を以てまる九月十七日鐵道縣構内に於て 表彰狀來る 一、小賣市場内の整頓補修年額約 三十六萬側の要場ある千金市場の如きは地線低く衛生上の見地 の如きは地線低く衛生上の見地 三千坪に直り埋立工事をなし、 今中間目一新して買出に行って 今中間目一新して買出に行って 一、小賣店百戸の改修をなし、 一、小賣店百戸の改修をなし、

一、標準量器設置の件型、手を用する事との表面の影響を根鏡する。 無供 南方を装置化す好商あり、その目方を装置化す好商あり、その目方を装置化す好商あり、その目方を装置化す好商あり、一個大本の開意と一個設置して、買出に行物の東西開通書の側所に標準等を上間達の影響を根鏡するに至った人本の影響を根鏡するに至った人本の影響を根鏡するに至った人本の影響を根鏡するに至った。

つて各需要者に高いものを提供すって各需要者に高いものを提供す

と もので夏多とも便利なものであると もので夏多とも便利なものである 設立し、各小愛商の資金の淵澤を 信與し約三萬圓の小口金融機關を しめ是に市場會社又一萬圖の金を 現在も何質人中菜場類の直接見品 金融機關改善 接引荷問題 馬城を生捕る

第三回

十五昼々長水間識之助氏は今回地 大委員に常選したるを以て五日區 長を辞職したので地方事務所に於 の安東魚菜市場は近日完く竣工し、繰ねて新薬中であった市内四番通 一三四五六七八九 十二元

主門

大を大き

(8

畫 古一先 光 された。 代表者館護は十日午後七時にと、代表者館護は十日午後七時にと、代表者館護は十日午後七時にと、代表者館護は十日午後七時との他に前回と同様である。大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として左の認氏が季髪された。 大會として、一般に対して、大會として、大きないる。

原安管製金を開催すると 原原小板でにては九日午後一時よ 軍隊慰安音樂會

横銀満提廣 番五 - =

演習部隊宿營

開

西

電

四話

を可決し來月一日から實施する語の機入組合では七日午後七時か

可決す

輸入組合で

であると

コレラ患者の

疑い

下湯藻鮮案内所平健静案剛集二班 一行百九十八行は七十千前五時十分率天より來安揚橋。市博を5時 したる上鎮江山に登りそれより架 見劇場に於て前回同裸陸海横連の 野り午後一時半州登南行した

の秋季運動會に來る十七日銀江山 運動場に於て午前十時より開催する事となつた

が地方を貸倉は來る十五日中央事 を所機上で開かれる事と決定。間 をが相當の波磯はおちのから類る興味 なが相當の波磯はおちのから類る興味

を以て見られてみる

P

が大陸洋行戦を切り合いの支人 動名に之を別けて質り合計百三十 二国を受収り、其の内の数十国は 女と際に敷削し七八十國の数金を 以て原継地に逃れんとする處を被 は、まるといい。 本とで呼び寄せ継なく逮捕 都者宅に呼び寄せ継なく逮捕 を表表さに呼び寄せ継なく逮捕

新業州は内親王殿下御峰鷹につき 発告祭を執行官に参数の参拝があ

等を頼べとし大正十五年市「大和原鑑山東省登州府や平原場内配貨店へ定乗職張道町(10)は十四歳の時間 大和原鑑山東省登州府や平原場内配貨店 最無財命で緊張作性所









煮炊燒物炊事萬端手軽にできます五六人の家族でコレダケの費用で 9 發質元 家庭金物卸商 = **合格** 田 斯

店

商自 、呈送グロタカ ハ音葉物金

色抜と漂白し

201100

働きを兼ね備へ

一十二銭

脫

色

削

特 大連市 派花町 岩金 宮店へ御申込あれば詳細説明書送呈致 御注文は特約店に願ひます。

品切 久田美閣萬船岩頭 東維 れの節は直接 宫中濃靶消塚金川 酵 商報岩買費洋洋洋 組組 ます 店松吉合合行行行

0 O 0 O O: 0 0 0 0 0 0 1 2 1 10 腺 肺 結 肋 肺 結 皮 泌 眼 骨 不 副 結核 病ルイ 結核 核 尿 界 核 丸 的 理想的 1 發 結 結 結 結 初期 反 中期 核 核 核 炎 核 病 核 1回數少の従うだ 皆無使用法極メニ 防ニ適切ポアルリテキルカラ結接環番リ家狭温が見ている。 治軽快九〇紀 治輕快九○%以上テ多數速ニ全治セン ハレ全治軽快九○%以上ンド他ノ療法ラ要セヌトインド他ノ療法ラ要セヌトイ +ル全治軽快九○%以上・ラ切除セズシテ全治セシメ スル全治輕快九○%以上上子供!健康ラ蓍シク增進 非常二有効デ一般療法ト相 施アニ セツ動 シテシ 俟ッテ全治輕快八〇%以上 ヘル全治輕快九○%以上一神効アリト稱セラレ同

店 商 美 須 元賣發 〇四ノ四濱北區東市阪大

%全テ 以治ハ

手術ラ要セ

シガサス

上增同進時

7.額面美ヲ保存シテ治のガンテモ例外ナキ治効が

特許品デアへ、加奈陀、

ル要造 解政府 治療費が

輕使

呈贈獻文

¥ 1,350,00_

十年研究

多店



何んでも染まる万能染料 然かも飛び抜けた優秀・色抜一反・ 色合三十一色・各色一個二十錢、十錢、五錢

全

無

年

保

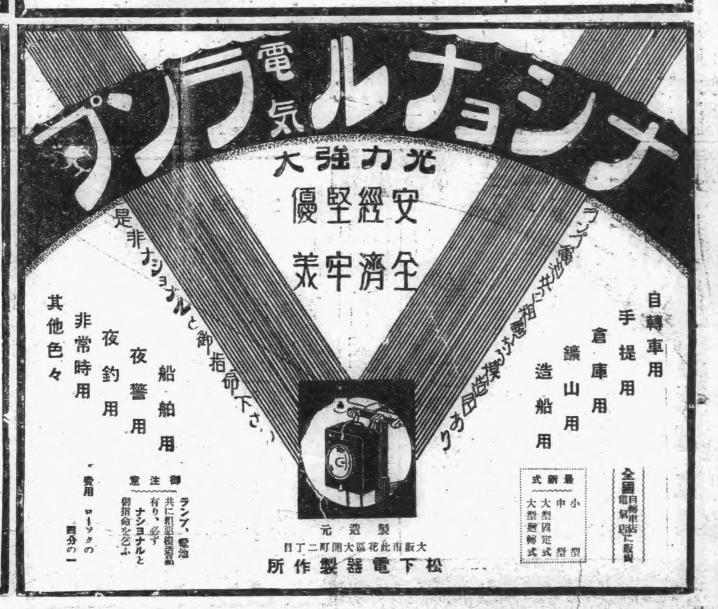
證比

・漂白二反川 定僚一個二十五銭

賣行倍 毛 ・麻・人絹 人倍

まる世界的に著名な 家庭深料

の權威 産 賜天覽 事努の機械化 計算事務+タイガー計算器=能率七倍 最新小型 タイガー計算器正價表 ¥ 145.00 10桁 ¥ 245,00 13 析 ¥ 365.00 16桁 18桁 平 425,00 20桁 ¥ 545,00 24桁 ¥ 650.00 即申越次第型錄進呈 製造發質元 出張所 大連市東郷町九〇 タイガー計算器製作所 電話國七七二六世 大阪市西淀川區海老江上四丁日 京城府元町二丁目八〇 電話士佐坂(44)漫三三四六番 官連度全自動式タイガー計算器 二二十桁



されて在の理由がなくなつてしま、 でも忘れられてしまひ、直ぐに滅 びてしまふ、そして、そういふ鉄

る人々の人生を振いたもの を使、彼は「四人の懸魔」を

平凡の 三昧寺

畵

展

望

る、僕は、これを「平凡の非凡」

いったらう

年展覧で聞く様になったのが主日本は文部省が主催となって毎

なつてゐる。

と同じやうに公設の展覧館が必要しいよりタイがあつて然しい。 此のためには第一に朝鮮、歌歌

は、一葉なことのみ、此史賞の概能に、「業計なものがあるのだ。江馬作には、「業計なものがあるのだ。江馬作

を続く役にも勿説雨事をしのぐ役にも考さ事解は文明人のネクタイである

選々としてなあるとしても数年前 の実情状が此の十年来隔世の題が の実情状が此の十年来隔世の題が あるかの職がある。然し、こまかない館将主義の一方の非文化人で 一層日覺ましい愛達をとげてゐて、一層日覺ましい愛達を上げて唇り、てゐて相當の成職を上げて唇り、 眺めて女の心思へり、

覧にさへいのちおのよく 車押さず我が来て心候ひたり 四島 貞子 しみく とあはれき蟹ゆ一筋の落 機膳 京子

要である、然るに美術家はそれが 悪門である大けに多くの美術を配置してあるが、一般人は糖して、 く裂迹せんとする美術家の創造性と して、 と は と は と する 美術家 の 創造性と して も と する 美術家 の 創造性と して も と する 美術家 の 創造性と して も と する まる と 理解を 献ぐ事がある

或者は日本の批評家中には漫開家

思苦適ざる、といふアメ のて来て見たかつた、と はある、だが、それでは はある。だが、それでは れを恐はがるんぢやな れば、男への恐怖と悲嘆に心をさ 喰べさし な、さても意地の悪い世頃では「まア嗅ぎつけられなでは「まア嗅ぎつけられな

がら駆の如く運輸ではない。

体家として満洲でくさら 術家として

満代されへっ

教育東京二四〇番 東京小石川戸 地町

博

文

学服室服

内家

具

装

最初のヨーロッパの旗ー 鼓

が立つて來たんですの。

は上は「戦性」九月繁養数であるので寫したのであるが、この能なる影響をみても了験さる」如 でを 製地化されてある。氏の観察する」如 でを 製地化されてある。氏の観察する」のである。 場面、人物が散然とした。 場面、人物が散然とした。

のか阿梅を助けて、一般師が阿梅をみ

女妖二品

判記録に描る

でたらめな世相

で褒め立て、帝殿の舞楽に

質に血を吐く思ひの手配八篇

アショナルの歌湧き起る ・ 英國を歌扇くなる。 イ

である、最近端州美術家協會が生 対域がそれを理解し助勢するとしても が第一であるが、最近端州美術家協會が生 が変がそれを理解し助勢するとしても かりのため活動が充分であない。 であるが、美術の登墜には営事者の別に溺れ はであるが、それと共に環境が はであるが、それと共に環境が は一般に表するとしても は一方が第一であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、それと共に環境が は一位であるが、 月例會詠草()

朝の厨に口を撒くもいつまでも恋の乞ひの消えのこる りし焼き日もつ

海洲の美術界

美術界

ある時は死ねと云はれて蒼白く心性塵繰之助 旭田あづま 利益になる事實のみを)利益になる事實のみを)

が起ると、ボロタソに貶して る、鑑であつたか名を忘れた る、鑑であつたか名を忘れた で、 其後態齢の験として攻撃 で、 大後態齢の時は態度の で、 まると、ボロタソに貶して で、 大きない。 たが、関めっとは

スがあるトンく性間は新聞の樹と 新聞の無力を贈ってある。何 を漏らし、嗅ぎもらしたない。

聞ではあ

X 727 0 逢話

白くな

...

月

號

7

13

るばかりではないのかと思ふほど この寒さんは難してさらであ この寒さんは難してさらであ

ないからなのです。 を さこで起ば、つまり要さんの不 を 当時話しなければなりません。 今日のは、さる有名な音樂家に かりますが、その才幹に低せて難解しい一人の を 大良家の少女たちの解おさらへな た良家の少女たちの解おさらへな

かと思はれる様なものでした。 ・なが残べ手を振り足を響げるだけの ・なが残べ手を振り足を響げるだけの が成れを必要としないものなら は、この少女たちは何らの陰脈。

りかた

然無知識である私にさへ管はどう ・一では、思ひ切つて誤め 関さんは少々私に恕つてみ 関さんは少々様に恕つてる しろ皮肉になつてよっ めませ 私は笑 んです れはむ

ないことはあなたも数分で承知なないことはあなたも数分で表別ないのではないでせらかの軸を指げないでせらかの軸を指げないでせらかの軸を 減さの た方よ 愈 • K

.

吾

是非御一讀を乞ふ!
自己宣傳の旨の告白該の爲に少を課づた際。
に放棄にいとまない位です。こゝに紅城被一の假面をつけた祭者は別界に名だる消息強
なく業調した評判の大機が大勢の暗黒史を襲った。
なく業調した評判の大機が大勢の暗黒史を襲った。
なく業調した評判の大機が大勢の暗黒史を襲った。
なく業調した評判の大機が大勢の暗黒史を襲った。
なく業調した評判の大機が大勢の信息が表

ではどうしたら好い。 いってするのが好いんだわってするつ、歌歌つてるのが好いんだわっているがあって切か、お

四ヶ月前に前費切符が費切れ、窓で、大田田の大川前に前費切符が支払った批評家は「思ったができると、先に世界の人類を博したが、ままの大地評家は「思ったができると、生に世界のできると、生に世界のできると、生には 駅の大大 浴びせ 富豪の令嬢を襲つためる强盗の意外な告れらとのではあるカラスに「サヨナラ」と悲しいといき愛人に殉死しためるタイピストの戀あらぬ妬嫉から轢死した愛人のうらめし

まっならの浮世に属す のけた輝い体験終七篇 のけた輝い体験終七篇 悲伊私山 し藤のな はす死體を前に哄笑……なす死體を前に哄笑……

50

わらいて

□月の古沼に漂。情空上野。森。珍妙野 口月に憑かれた人 □月明の海に死を見たはな 妻の



笑ふもよし、嘆くもよし思して をののくるよし!

日本アルブス山中 に發見された 室窟

天正年間の軍用金かり ◆ 黄色 い窓 ◆ 旗島 の 鬼 ・ 旗島 の 鬼 ンを起した大い 人が居る、異常 カフェ 業に成功する

Tu. 構式會社 特專 鬼綾サ







10页 25页 100页 300页 殺菌、防腐作用によって 創面組織の新生を促し油 大學中東區與權利語

五尺六寸 以下各 各 38 61 62

以下

大街身長

服

大獅身長

奇倍 寒防

(川服)加度制度三级分

座席一つ 除さず補助格子 を出した上脱での廊下は戯に立戦 の縁地かき滿貫で折角入場然を得 ながら入場出來ず外願の窓外を埋 ながら入場出來ず外願の窓外を埋 を相次いで後からく

熱心なり

街頭に聽く名演説

大分の自宅で夫人が聴取

店商鎖連の連大い近工竣

神社移轉の

で長くつやを出

各種スト

ーブ類販賣

塚

訂

牌

特別にお安

中解析行は

第一の 灘酒

間に点議が取れられ、今一應期鮮 と交渉をしてみてはとの歌もあつ たが結局「如鮮にしても餘程苦い を削があるに還ないだららから」

那幡常局に極重抗議を申込む管し、る事となつたたがわが領事館からその不法を支」との説もあり、

ラックラス

一情敗は

日午制十一時相場(特産、鍵鈔、各地相場)日午制十一時相場(特産、鍵鈔、株式、各権相場)時三十分日本(特産、鍵鈔、株式、各権相場)時三十分

奉天の準備を氣にしながら

相違

來奉の岡部平太氏談

相場(特置、銭鈔、株式、各塩自午後三時三十分

以に聞部氏は準備のため着分離任

決定したる

聞つて來たがドイツ選手はみん

文郷語曾話)満線學為課校父園文郷語曾話)満線學為課校別用、文那語講座(第二十八課専用、 生殖器障碍

環璃杉浦芳子、三味線登夫(三十三ヶ所愛坂寺の

『本天神戦九日登』 「職安の委員會において競技権目を たの如く決定した

子前十時開

九日 (第一日) 午後一時入

電話五二六〇谷

煙

草

船來食料品

和盛洋行

酒

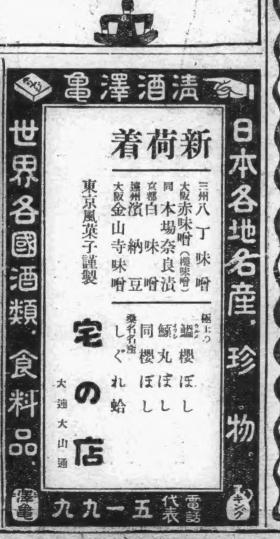
大種市伊勢町北連町市

の清積は花鉄 る限に丸金 (編集長何地) 地番七四(河道の瀬田県海橋 店配銃丸金倉 (織期村西 主志)









直歐和米 冬 御地續 K は つも大 は荷正荷

滿蒙視察所感並に 現内閣の
 政治方針

松田拓相の講演要旨

百

四

拍手に迎 へられて登郷、 で配り別項の如き大熟版を掘り高 の職家を許はしたが、その満 響の職家を許はしたが、その満 響の職家を許はしたが、その満 響の職家を許はしたが、その満 響の機会より一颗して日支掘。 た於ける我が特殊概益の観響、大 に配り別項の如き大熟版を掘り落 で設め、 で記り別項の如き大熟版を掘りる。 でいたがるや折相の構築は一時間 に対して日支掘。 を記して日支掘。 を記して日支掘。 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その満 でいたが、その がは、これて登郷、大

一人のでポゴリンボクは驚き直ち 十四中陸劉成林外二名で戸口鵬査 に変都派兵三名(一名制版、二名 ろなので直らに三名とも本髪に連 に変都派兵三名(一名制版、二名 ろなので直らに三名とも本髪に連 「一名は外で見襲りし二名は内部に 大り捜査をやらんとしてあるとと 「大り捜査をやらんとしてあるとと 「大り捜査をやらんとしてあるとと」 「一名は外で見襲りし二名は内部に 大り捜査をやらんとしてあるとと 「大り捜査をやらんとしてあるとと」 「一名は外で見襲りし二名は内部に 大り関係を対して出た。」

憲兵を引渡し

せる抗相は控電に小線の後割ると
を築くといふ近来職に見る大盛沢
である。やがて定频五分前に売場
である。やがて定频五分前に売場

全満軍敗る

小法な支那憲兵

でないと同社会社の支配人が ものでないと同社会社の支配人が 家宅捜索をせつたもので成はその を対す一般ではないかといはれてる が、なほ右三名は九日まで本業に は、なほ右三名は九日まで本業に

『本文権資和』を 上京中だった

突然家宅を捜査

ロシア人自動車運轉手から

下車を迫られた腹癒せか

支那當局

對全鮮硬球戰

のる管だとはゆかし 別は大分の自宅から避き入っ した補州俱製部野球部選毛正田主 がに大分の自宅から避かに傷を 京城での朝韓記記管育大館に参加 大台の自宅から避かに傷を 京城での朝韓記記管育大館に参加

京城遠征軍

ではない、 ないません、 ないません、 ないません、 ないません、 ないません、 ないません。 はいません。 はいません。 はいません。 はいません。 はいません。 はいません。 はいません。 はいましたはいる。 はいました。 はいまた。 はいまた。 はいました。 はいまた。 はいまた

東京八日穀電】天是陛下は園 家の重臣御優巡並に其の時局限 を聞し召されるため八日午後六 を聞し召されるため八日午後六 木宮相、奈良武官長、鈴木侍俊 ・上原元師を召され一

本武主艦の松田拓相勝淡館に於ける「漸蒙観察所感並に現内閣の政治方戦」と駆した松田拓相の閣演を動き、大阪田新田の政治を関いた松田拓相の閣談である。 私は今回所管の行政事務の視察である。 本は今回所管の行政事務の視察では諸君と一堂に食するの機会を得た事を光疑とするのであり

三名滅兵は九日嗣支那艦に引渡しては 三名滅兵は九日嗣支那艦に指しては 三名滅兵は九日嗣支那艦以兵の

洋服既成品部賣出し

優秀なる製品を最も低廉にして所有 性はする為め大衆的大率仕として既成 学服部を断行新設發表以來申込の殺 学服部を断行新設發表以來申込の殺 が活力で居ます で表する製品を最も低廉にして所有 店 內 陳

▲材料は總で大量直輸入で到着原價 で計算する を設けるので能率倍加、賃率低廉と を表して対象がでする。 で計算する。

三十三圓

注

K

今

旣

成

洋

服

|ウステッド

景

貢

等

金壹百圓

(勒業債券) 五

壹

等

金四百圓

(電氣裝置)

壹

品

四

等

金參拾圓

同

二十本

出

昭

和五年

間

二月末日迄

三等

金五拾圓

同

~十二本

內

金貳拾圓

同

○ 二十五本

期抽

三月十日日年

久保洋行

創

業

貢

拾五周年

記

八景品

付

供

ENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE SENTERSTOVE

光榮記念 製造元店名改

稱

披

天赐 鳗

景 品 總額ニチ五百

◎センターストープは國民經濟を目標とし空中淨化を理想とする煤煙絕滅の先騙者であります TAY 滿洲總代理店 (事務室用) 伊大 勢町連 久

大連市渡速町入

大連市岩代町三五

大連市伊勢町五八

種類大小七種 1/2 進星

當籤番號は三日以内に新聞紙上に發表 記者立會の上久保洋行店頭に於て行ひ 抽籤は公平を期するため警察官、新聞

價額十九圓五十錢より + 八圓迄

浴したる は只本器 の光榮に あるのみ トーブに して天覽

不

開原大街 置平城内 遼州南市場 金州東門街 大石橋驛前 遼陽本町 機鑽元町 舉天富士町六番地 瓦房片昌隆街 大連市三河町 大連市加賀町八 犬連市浪速町三丁目 本三湖末利町 **四平街北川縣路** 旅順市乃木町 安寅縣四番通七丁 吉林和米行街 長春富士町三丁目 大連市築町一五 大連市巴町八九 汽車小两門外 遊車第一所楊 輕山北三條町 營口新市街花園町 大連市磐城町二丁目 哈爾河道裡地段街 德斯東六條通一八

順)

き川阪ロ南井和田塚元徳中 や政商商公物公金洋商本 商次商商公物公金洋商本 電穴五一四 俄四八八七 元八八十二 1 HOW 九二二五 天六八一 七五四三九 四八四五 大三大三 六九〇二 國一四九 安にない 1 1 二二三九 一七〇四 玉九四七 140 三二 HOK 三九二

此の種ス

|満洲異信公所日報は十月五日の紙上に左ストーブ輪入一額

過去五を過去五を のは久保洋行を總代理店とするをのは久保洋行を總代理店とするをのは久保洋行を總代理店とするが営地を開いた。入れ倍に機構してる

保 電話四三五三・七四三〇番

SENTERSTOVESENTERSTOVESENTERSTOVESENTERSTOVES

(炊事兼用 經頭歸前 ...

製

商

造 元

NTERSTOVESENTERSTOVESE

ERS TOVESENTERSTOVESENTERSTOVESENTERS TOV

◎センタトストープは苦行十年、玄奥の真諦を究めて造り出された理想的のストー

沙塗 料

(造+鯛) 三十本

券一枚を差上げます

景品はストーブ壹個御買上げ毎

金拾圓

同

日日にひまる

店

プであり

古典

NIERSTO